

平成 26 年度環境省委託業務報告書

平成 26 年度一般環境経由による  
石綿ばく露健康リスク調査（北九州市）  
委託業務報告書

平成 27 年 3 月  
北九州市

—目次—

1	調査目的	1
2	調査概要	1
3	調査結果	2
	(1) 平成26年度調査について	2
	(2) 平成22年度から平成26年度までの調査(5ヵ年)について	4
4	今後の予定	5
5	資料(調査データ)	
	<資料1 平成26年度受診状況>	
	(1) 検査項目別人数	6
	(2) 年齢階層別人数	6
	(3) 指定医療機関別人数	6
	(4) 受診状況別人数	7
	(5) 平成26年度に受診しなかった者のアンケート結果	9
	<資料2 平成26年度受診結果>	
	(1) ばく露歴と画像所見に係る集計表:調査対象者等一覧	10
	(2) ばく露歴の集計	24
	(3) ばく露歴及び年齢階層分類表	25
	(4) ばく露歴とX線画像所見のクロス集計表	25
	(5) ばく露歴とCT画像所見のクロス集計表	26
	(6) ばく露歴、年齢階層とCT画像所見のクロス集計表	28
	(7) ばく露歴分類が「オ(その他)」の者に関するプロット	31
	(8) 調査で医療の必要があると判断された者の診断経過	34
	<資料3 平成22年度から平成26年度までの受診状況>	
	(1) 検査項目別人数	36
	(2) 年齢階層別人数	37
	(3) 指定医療機関別人数	39
	(4) 各年度受診状況別人数	41
	(5) 各年度の受診者及び累計実人数	41
	<資料4 平成22年度から平成26年度までの受診結果>	
	(1) ばく露歴の集計	42
	(2) ばく露歴及び年齢階層分類表	43
	(3) ばく露歴とX線画像所見のクロス集計表	45
	(4) ばく露歴とCT画像所見のクロス集計表	47
	(5) 石綿関連疾患と診断された者の診断経過	50

## 1 調査目的

環境省では、石綿のばく露歴や石綿関連疾患の健康リスクに関する実態把握を行うため、平成18年度以降(第一期調査)、調査への協力が得られた地方公共団体の住民に対して、問診、胸部エックス線検査、胸部CT検査等を実施することにより、石綿ばく露の医学的所見である胸膜プラーク等の所見の有無と健康影響との関係に関する知見を収集してきた。また、第二期調査(平成22年～平成26年度の5年間)として、毎年の検査(年1回)や健康状況の確認を行うとともに、従来からの解析に加え、石綿ばく露の状況の違い等による石綿関連所見や石綿関連疾患の発生状況の比較等を行い、石綿ばく露者の中・長期的な健康管理のあり方を検討するための知見を収集してきた。

北九州市においては、第一期調査(平成21年度)に引き続き、第二期調査においても、環境省の委託を受け、地域住民に対し、広報等で調査対象者を募集し、問診、検査(胸部X線検査、胸部CT検査)、読影(1次読影、2次読影)、健康状況の確認を実施し、その結果を集計した。

## 2 調査概要

### (1) 対象者

平成16年以前に北九州市門司区に居住歴のある者で、石綿ばく露の可能性のある者を調査の対象者とした(以下、「調査対象者」という。)

### (2) 内容

#### ア 広報

平成21年度から25年度までの調査対象者(調査の協力を辞退した者を除く)への案内状送付に加え、市政だより、市ホームページ、市内医療機関でのポスター掲示、対象地区自治会の班回覧、対象地区住民への説明会、石綿工場跡近隣地区住民への戸別チラシ配布、近隣自治体広報誌への記事掲載により広く周知し、調査参加の募集を行った。

#### イ 受付及び問診

受付は北九州市(総合保健福祉センター管理課)において行った。調査参加の申込者に対しては、看護師による問診票を用いた問診を実施し、調査協力に対する同意を得たうえで、調査対象者として登録を行い、胸部X線検査、胸部CT検査の受診券を発行した。

#### ウ 検診

調査対象者は、北九州市が発行した受診券を指定医療機関に提出し、胸部X線検査、胸部CT検査を受診した。なお、検査は、「九州労災病院門司メディカルセンター」、「九州労災病院」、「西日本産業衛生会」、「産業医科大学病院」、「北九州市立門司病院」の5つの指定医療機関とした。

#### エ 医学的所見の確認

石綿による健康影響に関する調査を円滑に行うため、「北九州市石綿健康リスク専門家会議」及び、専門家会議の運営を円滑に進めるために読影部会を設置した。医学的所見の確認にあたっては、読影部会による読影を行い、読影部会で判定保留になった者は専門家会議で再度読影を行い、その結果を受診者に通知した。

## オ 医学的所見の振り分けの考え方

- (ア) 精密検査又は医療の必要があると判断された者に対して  
認められた所見について説明し、すみやかに医療機関を受診し、医師の指示に従うよう指導した。
- (イ) 所見を有しているが、医療の必要がないとされた者に対して  
認められた所見について説明し、直ちに医療機関の受診は必要ないが、経過観察を行うことが望ましい旨を説明した。
- (ウ) 所見を有しない者に対して  
所見が認められないが、今後も継続的な受診が望ましいことを説明した。

上記の（ア）と判断された者については、調査対象者の同意を得て、医療機関への照会を行い診断結果や治療経過等の把握に努めた。また、検査結果において石綿関連疾患が疑われる場合については、本人や家族に対し労災制度や石綿救済制度の窓口の案内や認定状況の確認を行った。

## カ 「第二期調査」への参加の動機及び参加後の効果等の把握

第二期石綿の健康リスク調査の対象者全員にアンケート調査を実施し、受診前後の不安感の変化等、調査対象者の主観的な評価等について把握した。

## キ 調査報告書作成（データの集計）

調査対象者の石綿のばく露歴や石綿関連疾患等の健康リスクに関する集計を行った（調査報告書及びプロット図の作成）。

## 3 調査結果

### (1) 平成26年度調査について

#### ア 平成26年度の受診状況

調査対象者の平成26年度の胸部X線検査、胸部CT検査の受診状況について、取りまとめた（資料1 平成26年度受診状況を参照 [6ページから9ページ]）。

- (ア) 問診を受けた者は186人であった。内訳は、27歳から86歳までの男性90人、女性96人であった。年齢別に見ると60歳代が72人（38.7%）と最も多く、次いで70歳代が52人（28.0%）、50歳代が24人（12.9%）、その他の年齢の合計は38人（20.4%）であった（資料1（2）を参照 [6ページ]）。
- (イ) 問診を受けた者のうち、5つの指定医療機関で胸部X線及び胸部CT検査を受診した者は、181人（男性86人と女性95人）であった（資料1（3）を参照 [6ページ]）。  
また、居住地別状況（現在居住地）としては、次のとおりであった。
  - ・北九州市門司区に居住している者 154人（85.1%）
  - ・北九州市内居住者（門司区の居住者を除く） 19人（10.5%）
  - ・北九州市外居住者 8人（4.4%）
- (ウ) 胸部X線及び胸部CT検査を受診した者181人の受診の継続状況は、次のとおりであった（資料1（4）を参照 [7ページ]）。

・平成26年度に初めて受診した者	45人	(24.9%)
・平成25年度から継続(連続)受診した者	20人	(11.0%)
・平成24年度から継続(連続)受診した者	12人	(6.6%)
・平成23年度から継続(連続)受診した者	24人	(13.3%)
・平成22年度から継続(連続)受診した者	22人	(12.2%)
・第一期調査(平成21年度)から継続(連続)受診した者	23人	(12.7%)
・その他連続して受診していない者	35人	(19.3%)

(エ) 平成26年度に受診しなかった者の未受診の理由(アンケートに回答した男性43人と女性30人の計73人の複数回答結果118件)としては、「前回の受診で異常がなかった」が40件と最も多く(回答者の54.8%)、次いで「自覚症状がない」が30件(回答者の41.1%)であった(資料1(5)を参照[9ページ])。

## イ 平成26年度の受診結果

胸部X線及び胸部CT検査を受診した者181人の受診結果として、医学的所見及びばく露歴(環境省指定)について取りまとめた(資料2 平成26年度受診結果を参照[10ページから35ページ])。

(ア) ばく露歴別状況としては、次のとおりであった。なお、男性は、「主に直接石綿を取り扱っていた職歴がある者」が50人(うち60歳~79歳は33人)と最も多く、女性は、「家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者」が36人(うち60歳~79歳は30人)と最も多くいた(資料2(2)(3)(4)を参照[24、25ページ])。

・ア「主に直接石綿を取り扱っていた職歴がある者」	65人	(35.9%)
・イ「直接ではないが、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者」	16人	(8.8%)
・ウ「家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者」	38人	(21.0%)
・エ「職域以外で石綿取り扱い施設や吹き付け石綿の事務室等に立ち入り経験がある者」	25人	(13.8%)
・オ「上記ア~エ以外のばく露の可能性が特定できない者」	37人	(20.5%)

(イ) 受診した者のうち、平成25年度までに一度でも受診し、何らかの所見があった者(石綿以外の所見を含む)は82人で、その経年変化としては、改善した所見を有する者が14人、不変の所見を有する者が65人、悪化した所見を有する者が18人であった。

(ウ) 環境省指定の石綿関連所見(疑いを含む)が認められた者が39人であった(資料2(5)を参照[26ページ])。

このうち、石綿に関連する可能性のある所見者が29人(うち疑い1人を含む)で複数の所見がある者がいた。所見者29人のばく露歴分類別状況は、次のとおりであった。

・ア「主に直接石綿を取り扱っていた職歴がある者」	23人	(79.3%)
・イ「直接ではないが、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者」	2人	(6.9%)
・ウ「家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者」	1人	(3.4%)
・エ「職域以外で石綿取り扱い施設や吹き付け石綿の事務室等に立ち入り経験がある者」	2人	(6.9%)
・オ「上記ア~エ以外のばく露の可能性が特定できない者」	1人	(3.4%)

また、平成26年度に初めて受診した者は9人、平成25年度までに一度でも受診した者は20人で、すべての者が経過観察(28人)又は要精査(1人)であった。所見としては、胸膜プラークのある者が26人(うち疑い1人を含む)、石綿関連の肺野の間質影のある者が3人であった。その他、石綿関連の所見がある者が2人であった。

(エ) 受診者のうち、具体的なばく露歴が特定できない者37人(男性11人、女性26人)について、北九州市門司区内の居住歴を確認したところ、69の居住地点となった。

このうち、石綿に関連する可能性のある所見があった者は、女性1名(胸膜プラーク)であったが、平成24年度からの継続受診者で長年、石綿取り扱い施設に隣接し居住していた者であった(資料2(7)を参照[31ページから33ページ])。

## (2) 平成22年度から平成26年度までの調査(5ヵ年)について

### ア 平成22年度から平成26年度までの受診状況

平成22年度から平成26年度までの問診、受診(胸部X線、胸部CT検査)状況について取りまとめた(資料3 平成22年度から平成26年度までの受診状況を参照[36ページから41ページ])。

(ア) 問診を受けた者の累計(延べ人数)は862人で、うち石綿取り扱い施設が稼動していた平成16年以前に北九州市門司区に居住していた者の累計(延べ人数)は850人で、そのうち胸部X線、胸部CT検査を受診した者の累計(延べ人数)は837人であった。

内訳は、17歳から88歳(年齢は受診年度末時点)までの男性436人、女性401人で、年齢別に見ると60歳代が358人(42.8%)と最も多く、次いで70歳代が255人(30.5%)、50歳代が92人(11.0%)、その他の年齢の合計は132人(15.7%)であった(資料3(1)(2)を参照[36ページから38ページ])。

(イ) 胸部X線、胸部CT検査を受診した者の累計(実人数)は391人で、内訳は、男性208人、女性183人であった(資料3(4)(5)を参照[41ページ])。

### イ 平成22年度から平成26年度までの受診結果

平成22年から平成26年度までの胸部X線、胸部CT検査を受診した者391人の受診結果として、医学的所見及びばく露歴(環境省指定)について取りまとめた(資料4 平成22年度から平成26年度までの受診結果を参照[42ページから51ページ])。

(ア) 胸部X線、胸部CT検査を受診した者391人(累計実人数)のばく露歴分類別状況としては、次のとおりであった。なお、男性では、「主に直接石綿を取り扱っていた職歴がある者」129人と最も多く、女性では、「家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者」70人と最も多くいた(資料4(1)を参照[42ページ])。

・ア「主に直接石綿を取り扱っていた職歴がある者」	159人	(40.7%)
・イ「直接ではないが、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者」	38人	(9.7%)
・ウ「家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者」	75人	(19.2%)
・エ「職域以外で石綿取り扱い施設や吹き付け石綿の事務室等に立ち入り経験がある者」	37人	(9.4%)
・オ「上記ア～エ以外のばく露の可能性が特定できない者」	82人	(21.0%)

(イ) 胸部X線、胸部CT検査を受診した者391人(累計実人数)のうち、石綿関連所見が認められた者の状況としては、環境省指定の石綿関連所見(疑いを含む)が認められた者のうち、石綿に関連する可能性のある所見者が69人(17.6%)で複数の所見がある者がいた。

〔 ※上記の所見者69人は、受診した直近の受診結果の所見による者である。  
※調査受診後、精密検査、病院受診等において、石綿関連所見ではなかった2名を除く。〕  
このうち、胸膜プラーク(疑いを含む)の所見が認められた者は63人で、石綿関連の肺野の間質影が認められた者は9人であった。また、胸膜プラーク(疑いを含む)と肺野の間質影の所見が認められた者は4人で、その他の石綿関連の所見がある者は8人であった。

(ウ) 石綿に関連する可能性のある所見者69人のばく露歴分類別状況としては、次のとおりであった。

- ・ア「主に直接石綿を取り扱っていた職歴がある者」 55人(80.9%)
- ・イ「直接ではないが、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者」 7人(8.8%)
- ・ウ「家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者」 1人(1.5%)
- ・エ「職域以外で石綿取り扱い施設や吹き付け石綿の事務室等に立ち入り経験がある者」 5人(7.3%)
- ・オ「上記ア～エ以外のばく露の可能性が特定できない者」 1人(1.5%)

(エ) 石綿に関連する可能性のある所見者69人のうち、石綿健康管理手帳の取得、石綿救済制度の適用、死亡、調査辞退などで28人が調査終了となった。なお、胸部X線、胸部CT検査を受診した者391人(累計実人数)のうち、46人が調査終了となった。

(オ) 具体的なばく露歴が特定できない者82人について、北九州市門司区内の居住歴を確認したところ、140の居住地点となった。このうち、石綿に関連する可能性のある所見があった者は、1名(胸膜プラーク)であったが、平成24年度からの継続受診者で、石綿取り扱い施設に隣接した住居で60年以上生活していた者であった。

#### 4 今後の予定について

(1) 北九州市では、「石綿ばく露健康リスク調査」として、平成21年度から平成26年度まで(環境省から受託)、石綿取扱施設の周辺地域等過去の石綿ばく露が疑われる地域(対象地域:門司区、対象者:平成16年以前に門司区に居住歴がある者)を対象として、「問診、胸部X線検査、胸部CT検査」を実施してきた。これにより、石綿関連所見や石綿関連疾患の発生状況等、石綿ばく露者の中長期的な健康管理の在り方に関するデータ収集を行ってきた。

(2) この「石綿ばく露健康リスク調査」は、平成26年度で終了となるが、環境省においては、平成27年度以降の新たな調査として「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査」実施することとしている。

この調査においては、試行調査の対象となる自治体の肺がん検診等の既存の検診事業との連携等に関する実務的な課題の抽出などが目的とされている。

(3) 北九州市においては、環境省から当該調査を受託し、引き続き、石綿取扱施設の周辺地域等過去の石綿ばく露が疑われる地域(対象地域:門司区、対象者:平成16年以前に門司区に居住歴がある者)を対象に実施する予定である。

<資料1 平成26年度受診状況>

(1) 検査項目別人数

受診内容	合計	
	(人)	(%)
問診+胸部X線+胸部CT	181	97.31%
問診+胸部X線のみ	0	0.00%
問診+胸部CTのみ	0	0.00%
問診のみ	5	2.69%
合計	186	100.0%

※平成27年3月31日現在

(2) 年齢階層別人数

年齢階層	合計		男		女	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
40歳未満	6	3.23%	1	1.11%	5	5.21%
40～49歳	12	6.45%	9	10.00%	3	3.13%
50～59歳	24	12.90%	10	11.11%	14	14.58%
60～69歳	72	38.71%	39	43.33%	33	34.38%
70～79歳	52	27.96%	21	23.33%	31	32.29%
80～89歳	20	10.75%	10	11.11%	10	10.42%
90～99歳	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
100歳以上	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
合計	186	100.0%	90	100.0%	96	100.0%

※問診のみの者は含め、辞退者は除く。

※平成27年3月31日現在

(3) 指定医療機関別人数

指定医療機関名	合計		男		女	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
九州労災病院門司メディカルセンター	94	51.93%	46	53.49%	48	50.53%
西日本産業衛生会	33	18.23%	16	18.60%	17	17.89%
北九州市立門司病院	34	18.78%	16	18.60%	18	18.95%
九州労災病院	13	7.18%	6	6.98%	7	7.37%
産業医科大学病院	7	3.87%	2	2.33%	5	5.26%
その他	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
合計	181	100.0%	86	100.0%	95	100.0%

※その他は、胸部X線検査及びCT検査のいずれもせず、フィルム取寄せ(指定医療機関含む)により対応

※問診のみの者や辞退者は除く。

※平成27年3月31日現在



(4) 受診状況別人数

分類	平成21年度 受診受診者※1	平成22年 度受診	平成23年 度受診	平成24年 度受診	平成25年 度受診	平成26年 度受診	平成26年度受診者数						
							受診者			うち調査対象者			
							計	男性	女性	計	男性	女性	
平成21年度 受診者※1	●	●	●	●	●	●	23	10	13	23	10	13	
	●	●	●	●	●	●	2	1	1	2	1	1	
	●	●	●	●	●	●	1	0	1	1	0	1	
	●	●	●	●	●	●	2	1	1	2	1	1	
	●	●	●	●	●	●	2	0	2	2	0	2	
	●	●	●	●	●	●	1	1	0	1	1	0	
	●	●	●	●	●	●	0	0	0	0	0	0	
	●	●	●	●	●	●	0	0	0	0	0	0	
	●	●	●	●	●	●	1	1	0	1	1	0	
	●	●	●	●	●	●	0	0	0	0	0	0	
	●	●	●	●	●	●	0	0	0	0	0	0	
	●	●	●	●	●	●	0	0	0	0	0	0	
平成22年度 新規受診者	●	●	●	●	●	●	22	13	9	22	13	9	
	●	●	●	●	●	●	2	0	2	2	0	2	
	●	●	●	●	●	●	0	0	0	0	0	0	
	●	●	●	●	●	●	0	0	0	0	0	0	
	●	●	●	●	●	●	3	2	1	3	2	1	
	●	●	●	●	●	●	0	0	0	0	0	0	
	●	●	●	●	●	●	1	0	1	1	0	1	
平成23年度 新規受診者	●	●	●	●	●	●	1	0	1	1	0	1	
	●	●	●	●	●	●	24	14	10	24	14	10	
	●	●	●	●	●	●	2	1	1	2	1	1	
平成24年度 新規受診者	●	●	●	●	●	●	4	2	2	4	2	2	
	●	●	●	●	●	●	3	0	3	3	0	3	
	●	●	●	●	●	●	12	6	6	12	6	6	
平成25年度 新規受診者	●	●	●	●	●	●	6	2	4	6	2	4	
平成26年度 新規受診者	●	●	●	●	●	●	20	11	9	20	11	9	
平成26年度 新規受診者	●	●	●	●	●	●	45	20	25	45	20	25	
小計							181	86	95	181	86	95	
平成21年度 の受診者※1	●	●	●	●	●	●	※2	6	4	2	6	4	2
	●	●	●	●	●	●	※3	8	4	4	8	4	4
	●	●	●	●	●	●	※4	0	0	0	0	0	0
	●	●	●	●	●	●	※5	6	2	4	6	2	4
	●	●	●	●	●	●	※6	0	0	0	0	0	0
	●	●	●	●	●	●	※7	3	3	0	3	3	0
	●	●	●	●	●	●	※8	0	0	0	0	0	0
	●	●	●	●	●	●	※9	22	16	6	22	16	6
	●	●	●	●	●	●	※10	1	0	1	1	0	1
	●	●	●	●	●	●	※11	0	0	0	0	0	0
	●	●	●	●	●	●	※12	0	0	0	0	0	0
	●	●	●	●	●	●	※13	4	1	3	4	1	3
平成22年度 新規受診者	●	●	●	●	●	●	※14	0	0	0	0	0	0
	●	●	●	●	●	●	※15	0	0	0	0	0	0
	●	●	●	●	●	●	※16	2	1	1	2	1	1
	●	●	●	●	●	●	※17	60	33	27	60	33	27
	●	●	●	●	●	●	※18	4	2	2	4	2	2
	●	●	●	●	●	●	※19	4	1	3	4	1	3
	●	●	●	●	●	●	※20	0	0	0	0	0	0
平成23年度 新規受診者	●	●	●	●	●	●	※21	1	0	1	1	0	1
	●	●	●	●	●	●	※22	0	0	0	0	0	0
	●	●	●	●	●	●	※23	4	2	2	4	2	2
	●	●	●	●	●	●	※24	0	0	0	0	0	0
	●	●	●	●	●	●	※25	35	19	16	35	19	16
平成24年度 新規受診者	●	●	●	●	●	●	※26	2	2	0	1	1	0
	●	●	●	●	●	●	※27	6	3	3	6	3	3
	●	●	●	●	●	●	※28	3	3	0	2	2	0
平成25年度 新規受診者	●	●	●	●	●	●	※29	33	19	14	32	19	13
平成26年度 新規受診者	●	●	●	●	●	●	※30	8	6	2	6	5	1
平成26年度 新規受診者	●	●	●	●	●	●	※31	37	23	14	35	21	14
平成26年度 新規受診者	●	●	●	●	●	●	※32	28	16	12	28	16	12
小計							277	160	117	270	155	115	
合計							458	246	212	451	241	210	

※受診した年度にすべて●を記入

※平成27年3月31日現在



(5) 平成26年度受診しなかった者のアンケート結果

ア 平成26年度の未受診の理由

	合計		男性		女性	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
平成26年度の未受診者数	225	100.0%	124	100.0%	93	100.0%
うち回答者	73	32.4%	43	34.7%	30	32.3%

※平成26年度の未受診者は、平成22～25年度の間に1度でも問診した者で(手帳取得等の調査修了者、調査対象外を除く)、当年度に受診しなかった者

イ 平成26年度に受診しなかった理由

	受診者(回答件数)					
	合計		男性		女性	
	(件数)	(%)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
前回異常がなかったから	40	54.8%	26	60.5%	14	46.7%
自覚症状(異常)がないから	30	41.1%	20	46.5%	10	33.3%
忙しく時間がないから	6	8.2%	4	9.3%	2	6.7%
住民健診で受けたから	16	21.9%	9	20.9%	7	23.3%
職場健診を受けたから	7	9.6%	4	9.3%	3	10.0%
人間ドックで受けたから	5	6.8%	3	7.0%	2	6.7%
石綿関連疾患が判明し、治療中だから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
石綿関連以外の他疾患が判明し、治療中だから	8	11.0%	3	7.0%	5	16.7%
その他の理由	6	8.2%	4	9.3%	2	6.7%
回答数合計	118		73		45	
回答者件数	73		43		30	

※アンケートは、複数回答可として実施した。

※%は、回答者件数に対する割合を示す。

<資料2 平成26年度受診結果>

(1) ばく露歴と画像所見に係る集計表(調査対象者等一覧)

ア A-1表 調査対象者で平成26年度受診者 181人

<通し番号 1~30>

症例番号	性別	生年(西暦)	H21年度 受診有無	H22年度 X線所見	H23年度 X線所見	H24年度 X線所見	H25年度 X線所見	H26年度 X線所見	H22年度 CT所見	H23年度 CT所見	H24年度 CT所見	H25年度 CT所見	H26年度 CT所見	改善した 所見	不変の 所見	悪化した 所見	ア 直接曝 露あり	イ 間接曝 露あり	ウ 家庭内 ばく露 あり	エ 立入屋 内環境 ばく露 あり	オ その他	ばく露 区分	備考 (その他所見特記事項)	
1	男	1940代	有	㊦	㊦	㊦	㊦	なし	—	—	—	—	㊦㊧		㊦㊧					●	●	エ	H26石綿以外(⑥縦隔リンパ節腫大、⑨胸腔充満)	
2	女	1940代	有	なし	なし	なし	なし	なし	㊦疑	㊦	㊦	㊦	なし						●		●	ウ		
3	男	1930代	検査せず					①②③ ⑤					①②③ ⑤⑥				●					●	H26新規(H21問診のみ) H26②石綿充填 H26①⑤⑥石綿以外 H26経過観察(5)	
4	女	1940代	有	なし	なし	なし	なし	なし	㊦	㊦	—	㊦	㊦		㊦		●				●	ア	H26②左肺S3小結節	
5	女	1940代	有	なし	検査せず	なし	なし	なし	—	—	—	—	なし						●		●	ウ		
6	男	1950代	有	㊦	㊦	なし	㊦	なし	—	—	—	—	なし								●	オ		
7	女	1950代	有	なし	なし	なし	なし	なし	—	—	—	—	なし								●	オ		
8	女	1940代	有	なし	なし	㊦		なし	㊦	—	㊦		㊦		㊦						●	オ	H26②左肺下葉索状影	
9	女	1950代	有	なし	なし	なし	なし	なし	—	—	—	—	㊦		㊦						●	オ	H26②右下葉小結節(初年度もあり、再評価)	
10	男	1950代	有		なし	なし	なし	なし	なし	—	—	—	㊦		㊦		●			●	●	ア	H26②両肺プラ(初年度もあり、再評価)	
11	女	1950代	有					なし					㊦		㊦						●	オ	H26②右肺尖石灰化(初年度もあり、再評価)	
12	男	1930代	有	㊦	㊦	㊦	なし	㊦	㊦	—	—	—	㊦㊧			㊦㊧					●	●	エ	H26②右肺上葉石灰化 H26経過観察(6)
13	女	1940代	有	なし	なし	なし	なし	なし	なし	—	—	—	なし				●				●	ア		
14	女	1940代	有	なし	なし	なし	なし	なし	—	なし	—	なし	㊦		㊦						●	オ	H26②左舌区無気腫様影	
15	女	1950代	有	なし	なし	なし	なし	なし	—	—	—	—	なし						●			ウ		
16	男	1940代	有	㊦	なし			なし	なし	—			なし	⑤㊦							●	●	エ	H26改善⑤(H21にあったが(再評価)、改善)
17	女	1940代	有	なし	なし			なし	—	—			なし							●	●	ウ		
18	男	1930代	有					㊦					㊦		㊦						●	オ	H26②肺旧性変化	
19	男	1940代	有	なし	なし	なし		なし	㊦	—	—		㊦		㊦						●	●	エ	H26②右中葉実性変化
20	女	1940代	有	㊦	なし		なし	㊦	—	—	—	—	なし						●			ウ		
21	女	1950代	有	なし	なし	なし	なし	なし	—	—	—	—	なし								●	●	エ	
22	男	1940代	有	なし	なし	なし	なし	なし	—	なし	—	—	なし								●	●	エ	
23	女	1950代	有	なし	なし	なし	なし	なし	—	なし	—	—	なし								●	●	オ	
24	女	1940代	有	②⑤		②⑤⑥	②疑⑥	②	②⑤⑥⑦		②⑤⑥⑦	②③④	②⑤⑥⑦⑧	⑤一部	②	⑧一部	●					●	●	H26②両肺多発結節(改善と増悪混在)、⑤⑧は石綿以外、H26経過観察(6)
25	男	1930代	有	②		②		②	②⑤⑥		②⑤		②③		②③		●						●	H26②右肺小結節 H26経過観察(6)
26	女	1940代	有	なし	なし	なし	なし	なし	㊦	—	—	—	㊦	㊦								●	オ	H26②右中葉・左舌区の 実性変化
27	男	1940代	有	なし	なし	なし	㊦	なし	なし	なし	㊦	なし	㊦			㊦						●	●	H26石綿以外(⑥縦隔リンパ節腫大) H26経過観察(12)
28	男	1930代	有	なし	なし	なし	なし	②	㊦	㊦	—	—	㊦		㊦						●	●	エ	H26②右下葉小結節、②はCT所見で補し
29	男	1960代	有	なし	なし	なし	なし	なし	㊦	なし	—	—	㊦		㊦		●					●	ア	H26②右肺中葉索状影
30	男	1950代	有	なし	なし	なし	なし	なし	—	なし	—	—	なし									●	オ	

<通し番号 31~60>

症例番号	性別	生年(西暦)	H21年度 受診有無	H22年度 X線所見	H23年度 X線所見	H24年度 X線所見	H25年度 X線所見	H26年度 X線所見	H22年度 CT所見	H23年度 CT所見	H24年度 CT所見	H25年度 CT所見	H26年度 CT所見	改善した 所見	不寛の 所見	悪化した 所見	ア 直接 歴あり	イ 間接 歴あり	ウ 家庭内 ばく露 あり	エ 立入 内環境 ばく露 あり	オ その他	ばく 露 歴 分類	備考 (その他所見、特記事項)
31	女	1930代	有					なし					①②		③	①			●			ウ	調査終了(右肺外葉萎縮) H26③右胸水(循環器疾患) ②右上葉炎症性変化 H26④左舌区索状影
32	女	1940代	有				なし	なし					⑤		⑥						●	オ	
33	女	1940代	有	なし	なし	なし	なし	なし	—	なし	—	—	なし								●	オ	
34	女	1950代	有	なし	なし	なし	なし	なし	—	なし	—	—	なし						●			ウ	
35	男	1940代	有	なし	なし	④	なし	なし	—	なし	④	—	なし					●				イ	
36	男	1940代	有	なし	なし	なし	なし	なし	—	—	なし	—	なし								●	オ	
37	女	1940代	有	なし	なし	なし	⑤	⑤	—	—	—	—	⑥		⑦						●	オ	H26③右胸膜癒着、右肺尖 部炎症性変化
38	男	1940代	無	なし	なし	なし	なし	なし	⑧	—	—	—	なし		⑨		●	●				ア	
39	男	1950代	無	なし	なし	なし	なし	なし	—	—	—	—	なし					●				イ	
40	女	1940代	無	なし	なし	なし		なし	なし	—			なし						●		●	ウ	
41	男	1940代	無	⑩	⑪疑	⑩	⑩	⑩	⑫⑬	⑫⑬	⑭⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑲	●				●	ア	H26③両側上肺野旧性変化 H26④縦横線(6)
42	男	1950代	無	なし	なし	なし	なし	なし	なし	—	—	—	なし				●		●			ア	
43	男	1930代	無	⑩	⑪疑⑩	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩	—	—	⑩	⑫	⑬	⑬	●				●	ア	H26③縦横リンパ管石灰 化、H26④は右肺以外
44	女	1940代	無	なし				なし	⑭				⑮		⑯		●		●	●		ア	H26⑤すりガラス様陰影(右 肺野) H26⑥縦横線(6)
45	男	1940代	無	なし		なし	なし	なし		—	なし	なし									●	エ	
46	男	1940代	無	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩	—	—	⑩		⑪						●	オ	H26③左肋角鈍化、左肺 下葉索状影
47	女	1950代	無	なし	なし	なし	なし	なし	なし	—	—	—	なし								●	オ	
48	男	1940代	無	なし	なし	なし	なし	なし	⑫	—	—	—	⑬		⑭			●		●		イ	H26⑤右肺以外(すりガラス 陰影) H26⑥縦横線(12)
49	男	1940代	無	なし	なし	なし	なし	なし	なし	—	—	—	なし								●	エ	
50	女	1940代	無	⑩		なし	なし	なし	⑩		—	—	⑩	⑪					●		●	ウ	H26③右上葉旧性変化
51	女	1930代	無	⑩	なし	なし	⑫疑	⑩	⑫	⑫	⑫	⑫	⑫	⑬	⑬	⑬	●				●	ア	H26③右肺尖胸膜肥厚 26④縦横線(5)
52	男	1940代	無	なし	なし	なし	⑩	なし	⑩	⑩	—	⑩	⑩		⑪		●			●	●	ア	H26③左肺下葉小結節、両 気腫性変化
53	女	1940代	無	⑩	なし	なし	なし	なし	⑫	⑫	なし	⑫	⑫		⑬				●		●	ウ	H26⑤右肺以外(右胸膜下 縦横陰影)
54	男	1940代	無	なし	なし	⑩	なし	⑩	⑩	⑩	—	—	⑩	⑪一部	⑪一部	●					●	ア	H26③右中葉小結節(管 洞)、両側肺炎性変化(悪 化)
55	男	1940代	無	⑩	なし	なし	なし	⑩	⑩	⑩	—	—	⑩		⑪					●		エ	H26③右肺切除術後病変
56	女	1940代	無	なし	なし	なし	なし	なし	⑩	—	—	—	⑩		⑪				●			ウ	H26③両側下葉炎症性変化
57	男	1950代	無	なし		なし	なし	なし		—	—	—	なし				●				●	ア	
58	女	1930代	無	⑫			⑫	⑫	⑫⑬				⑫	⑬	⑬	⑬	●		●		●	ア	H26③右甲状腺腫 H26④縦横線(6)
59	女	1940代	無	なし	なし	なし		なし	⑩	—	—	—	⑩		⑪						●	オ	H26③左S6石灰化
60	女	1930代	無	なし	なし	なし	なし	⑩	⑩	なし	—	—	⑩		⑪						●	ウ	H26③左舌区・右中葉炎症 性変化

<通し番号 61~90>

症例 番号	性別	生年 (西暦)	H21年度 受診有無	H22年度 X線所見	H23年度 X線所見	H24年度 X線所見	H25年度 X線所見	H26年度 X線所見	H22年度 CT所見	H23年度 CT所見	H24年度 CT所見	H25年度 CT所見	H26年度 CT所見	改訂した 所見	不変の 所見	悪化した 所見	A 直接 撮影あり	I 間接 撮影あり	ウ 家庭内 ばく露 あり	エ 立入 内環境 ばく露 あり	オ その他	ばく 露 区分	備考 (その他所見特記事項)		
61	男	1930代	無	㊸㊹	㊸	㊹	なし	なし	㊹	㊹	-	-	㊹	㊸	㊹		●					ア	H26㉔右下葉炎症性変化、 気管支拡張		
62	女	1930代	無	㊹	なし	なし	なし	なし	㊹	-	-	-	㊸㊹	㊹	㊸㊹		●						ア	H26㉔石綿以外(縦横リン パ肺腫大、㉕定香区葉氣 腫)、㉖定香区葉気腫)、 ㉗は22年にもあり(再 撮影)	
63	女	1950代	無	なし	なし	なし	なし	なし	㊹	㊹	-	㊹	㊹		㊹				●		●	ウ	H26㉔左肺下葉小結節		
64	女	1930代	無	なし	なし	なし	なし	なし	なし	-	-	なし	なし									●	オ		
65	女	1950代	無	なし	なし	なし	なし	なし	㊹	-	-	-	㊹	㉔一部		㉔一部						●	オ	H22㉔下葉葉腫縮状変化影 (改訂)、左舌区結節影(出 現) H26経過観察(3)	
66	男	1950代	無	㊹	なし	㊹	なし	㊹	㊹	-	-	-	㊹	㊹	㊹							●	オ	H22㉔は石綿以外 H26㉔両肺上肺プラ	
67	男	1940代	無		なし	㊹	㊹	なし	なし	-	-	㊸	㊸			㊸	●				●	●	ア	H26㉔葉間肺ブランクと所 定できない。 H26経過観察(12)	
68	女	1930代	無		なし	なし	なし	なし	なし	-	なし	㊹	㊹			㊹	●			●	●	●	ア	H26㉔右肺下葉小結節は 23年もあり(再撮影)、 右下葉多発小結節 H26経過観察(6)	
69	女	1940代	無		なし			なし	なし				㊹			㊹					●	●	ウ	H26㉔左舌区炎症性変化	
70	女	1940代	無		なし	なし	なし	なし	なし	-	㊹	なし	なし				●			●	●	●	ア		
71	男	1930代	無		なし	なし	なし	なし	㊸	㊸	㊸	㊸	㊸		㊸		●						ア	H26経過観察(6)	
72	女	1940代	無		なし	なし	なし	なし	㊹	-	㊹	㊹	㊹		㊹				●	●	●		イ	H26㉔前縦横結節	
73	男	1920代	無	㊹	㊸	㊹	㊹		㊸㊹	㊸	㊸㊹	㊸㊹	㊸㊹	㊸	㊹							●	イ	H26㉔石綿以外(すりガラス 様陰影)、左肺腫縮 H26経過観察(6) H26㉔右上葉小結節、 貯石炭化	
74	女	1940代	無		なし	なし	なし	なし	㊹	-	-	㊹	㊹		㊹							●	ウ	H26経過観察(6)	
75	男	1940代	無		なし	なし	㊹	なし	㊸	㊹	㊹	㊸	㊸		㊸		●				●	●	ア	H26経過観察(6)	
76	女	1940代	無		㊸	㊹	㊹	㊹	㊹	-	-	㊹	㊹		㊹							●	ウ	H26㉔右下葉炎症性変化 H26経過観察(6)	
77	女	1940代	無	㊸		㊸㊹	㊸㊹		㊸		㊸㊹	㊸㊹	㊸㊹		㊸㊹							●	●	ウ	H26㉔右肺野石灰化 H26経過観察(6)
78	女	1940代	無	㊹		㊹	㊹	㊹	㊹		㊹	㊹	㊹		㊹							●	●	エ	H26㉔右肺野炎症性変化
79	男	1950代	無		なし	なし	なし	なし	なし	-	-	なし	なし				●					●	●	ア	
80	女	1970代	無		なし			なし	なし			なし	なし										●	オ	
81	男	1940代	無		なし	㊸	㊹	㊹	㉔	㊹	㊹	㊹	㊹	㉔	㊹		●					●	●	ア	H26㉔石綿以外(石円形葉 気腫)、㉕右肺葉炎症性 変化(H23年前水野重治 撮影)
82	男	1960代	無		なし	なし	なし	なし	なし	-	-	なし	なし				●					●		ア	
83	男	1940代	無		なし		なし	㊸	㊸		㊸	㊸	㊸	㊸	㊹		●					●	●	ア	H26㉔石綿以外(すりガラス 様陰影) H26経過観察(12)
84	男	1960代	無		なし	なし		なし	なし	-		㊹	㊹		㊹								●	オ	H26㉔左舌区葉気影
85	男	1950代	無		なし	なし	なし	なし	なし	-	-	なし	なし									●	●	エ	
86	女	1960代	無		なし	なし	なし	なし	なし	-	-	なし	なし										●	オ	
87	女	1930代	無	㊹	㊹	㊹	㊹	㊹	㊹	㊹	-	㊹	㊹		㊹								●	オ	H26㉔右肺旧性肺結核
88	男	1930代	無	㊸㊹	㊸ ㊸㊹	㊹	㊹		㊸㊹	㊸㊹	㊸	㊸	㊸		㊸		●					●		ア	葉葉終了(石綿手紙取得) H26㉔左下葉炎症性変化 H26経過観察(6)
89	男	1930代	無		なし	なし	なし	なし	㊸	㊸	㊸	㊸	㊸		㊸		●					●	●	ア	H26経過観察(6)
90	男	1930代	無		㊸	なし	なし	なし	㊹	-	-	なし	なし	㊹			●							ア	H23㉔左乳結節大

<通し番号 91~120>

症例 番号	性別	生年 (西暦)	H21年度 受診有無	H22年度 X線所見	H23年度 X線所見	H24年度 X線所見	H25年度 X線所見	H26年度 X線所見	H22年度 CT所見	H23年度 CT所見	H24年度 CT所見	H25年度 CT所見	H26年度 CT所見	改善した 所見	不変の 所見	悪化した 所見	ア 重複 陰あり	イ 重複 陰あり	ウ 家庭内 ばく露 あり	エ 立入 内環境 ばく露 あり	オ その他	ばく露 分類	備考 (その他所見特記事項)	
91	女	1940代	無		なし	なし	なし	なし		なし	—	—	なし								●	オ		
92	男	1940代	無		なし	なし	なし	なし		なし	—	—	なし				●						ア	
93	女	1940代	無		なし	なし		なし		なし	—		なし					●	●	●	●		イ	
94	男	1950代	無		②疑	なし	②疑	②		②	②	②	②		②		●			●	●		ア	H26経過観察(6)
95	女	1940代	無		なし	なし	なし	なし		なし	—	—	⑨			⑤	●		●	●			ア	H26②両側多発小結節 H26経過観察(4)
96	女	1960代	無		なし			なし		なし			なし				●		●	●	●		ア	
97	女	1940代	無		なし	⑨	なし	なし		⑨	—	—	⑨		⑤		●		●	●	●		ア	H26③右上葉陳旧性変化
98	男	1930代	無		なし	なし	なし	なし		②	②	②	②		②		●		●	●	●		ア	H26経過観察(6)
99	男	1960代	無		なし		なし	なし		なし		—	⑨			⑤	●		●	●			ア	H26③右肺中葉結節影 H26経過観察
100	男	1940代	無			なし		なし			⑤		⑤								●		オ	H26③右肺以外(すりガラス 陰性) H2 G経過観察 (12) H26③右腎腫瘍
101	女	1940代	無		⑦疑			⑨		⑨			⑨		③			●	●				イ	
102	男	1930代	無		なし	⑨	なし			なし	—	なし					●				●		ア	
103	女	1930代	無		なし	なし	なし			なし	—	なし							●		●		ウ	
104	男	1940代	無		③	⑤	⑦疑			⑨	—	⑤⑨		④	⑤		●						イ	H26③右肺尖炎後変化 H26経過観察(12)
105	女	1940代	無		なし	なし	なし			なし	—	なし							●		●		ウ	
106	男	1940代	無		なし	なし	なし			なし	—	なし					●						ア	
107	女	1930代	無		②⑦疑	なし	なし			②	②	②		②							●		オ	H26経過観察(5)
108	男	1940代	無		③	なし	なし			⑨	—	なし	⑨		⑨							●	オ	H24③左動脈横隔膜角鈍化
109	女	1940代	無		なし	なし	なし			⑨	—	⑨		⑨						●	●		エ	H26③右肺尖小結節
110	男	1970代	無		なし	なし	なし			なし	—	なし									●		オ	
111	女	1950代	無		③		⑤			⑤		⑤		⑤					●		●		ウ	H26③両側気管支拡張症
112	女	1940代	無		なし		なし			なし		⑤		⑤					●		●		ウ	H26③右肺小結節
113	女	1970代	無		なし		なし			なし		なし										●	オ	
114	女	1950代	無		なし	なし	なし			なし	—	なし						●					イ	
115	女	1950代	無		なし	なし	なし			⑦疑	なし	なし	⑦疑						●		●		ウ	
116	男	1950代	無		なし		なし			なし		なし					●		●		●		ア	
117	男	1960代	無		なし	なし	なし			なし	—	⑨		⑤一部	⑤一部						●		エ	H26③左下葉小結節影(不 実)、右中葉スリガラス影 疑い(出現) H26経過観察(6)
118	女	1940代	無				なし	なし				なし	なし						●				ウ	
119	女	1950代	無				なし	なし			⑤	⑤		⑤				●	●		●		イ	H26③左舌段小結節
120	男	1930代	無				なし	なし			⑤	⑤		⑤			●				●		ア	H26③右S2小結節

<通し番号 121~150>

症例番号	性別	生年(西暦)	H21年度 受診有無	H22年度 X線所見	H23年度 X線所見	H24年度 X線所見	H25年度 X線所見	H26年度 X線所見	H22年度 CT所見	H23年度 CT所見	H24年度 CT所見	H25年度 CT所見	H26年度 CT所見	改善した 所見	不変の 所見	悪化した 所見	ア 直接観 察あり	イ 間接観 察あり	ウ 家庭内 ばく露 あり	エ 立入屋 内環境 ばく露 あり	オ その他	ばく露 既分類	備考 (その他所見特記事項)
121	男	1950代	無				㊦	㊦				㊦㊧	㊦㊧		㊦㊧		●					7	H26㊦右肺小結節 H26経過観察(6)
122	女	1950代	無				㊧	㊧				㊧	㊧		㊧				●			ウ	H26㊦両側肺炎後炎症変化
123	女	1940代	無				㊧	㊧				㊧	㊧		㊧		●		●		●	7	H26㊦左下葉実状陰影
124	男	1950代	無				なし	なし				なし	なし				●					7	
125	男	1940代	無				なし	なし				なし	なし				●				●	7	
126	男	1940代	無				なし	なし				なし	なし				●				●	7	
127	女	1950代	無				なし	なし				なし	なし				●					7	
128	男	1960代	無				なし	なし				なし	なし								●	エ	
129	男	1940代	無				㊧	なし				㊧	㊧		㊧			●				イ	H26㊦左舌区炎症性変化
130	女	1930代	無				なし	なし				なし	なし								●	オ	
131	男	1950代	無				なし	なし				なし	なし								●	エ	
132	男	1930代	無				㊦疑	なし				なし	なし				●					7	
133	女	1960代	無				なし	なし				なし	なし									オ	
134	男	1960代	無				なし	なし				なし	なし								●	エ	
135	男	1970代	無				なし	なし				㊧	なし	㊧				●	●		●	イ	H25㊦右肺下葉結節影
136	女	1930代	無				㊧	㊧				㊧	㊧		㊧				●		●	ウ	H26㊦左肺旧性胸膜炎
137	女	1940代	無				㊧	なし				㊧㊧	㊧㊧		㊧㊧			●				イ	H26右中葉小結節 H26㊦石綿以外
138	男	1950代	無				なし					なし					●					7	
139	男	1950代	無				なし					㊦									●	エ	H26経過観察(6)
140	男	1940代	無				なし					㊦疑					●					7	H26㊦両胸膜肥厚疑い H26経過観察(6)
141	女	1930代	無				㊧					㊧							●			ウ	H26㊦右気管支拡張症、 両側肺炎後炎症変化 H26経過観察(12)
142	女	1940代	無				なし					㊧									●	エ	H26㊦右胸膜石灰化 H26経過観察(12)
143	男	1940代	無				なし					㊦					●					7	H26経過観察(6)
144	女	1950代	無				なし					なし							●			ウ	
145	男	1960代	無				なし					なし					●					7	
146	女	1960代	無				なし					なし						●				イ	
147	女	1950代	無				なし					なし							●		●	ウ	
148	女	1950代	無				㊦㊧					㊦㊧疑 ㊧							●		●	ウ	調査終了(薬治療・結核) H26㊦右上肺実状影、㊦㊧ 石綿以外(結核関連)
149	男	1930代	無				なし					なし					●					7	
150	女	1940代	無				なし					なし							●		●	ウ	



<通し番号 151~181>

虚偽 番号	性別	生年 (西暦)	H21年度 受診有無	H22年度 X線所見	H23年度 X線所見	H24年度 X線所見	H25年度 X線所見	H26年度 X線所見	H22年度 CT所見	H23年度 CT所見	H24年度 CT所見	H25年度 CT所見	H26年度 CT所見	改善した 所見	不寛の 所見	悪化した 所見	ア 直接観 歴あり	イ 間接観 歴あり	ウ 家庭内 ばく露 あり	エ 立入屋 内環境 ばく露 あり	オ その他	ばく露 区分	備考 (その他所見特記事項)
151	女	1956代	無					なし					なし						●			ウ	
152	女	1956代	無					⑦					⑨								●	エ	調査終了(葉治療) H26③右肺尖部炎消性の結 核影
153	男	1970代	無					なし					なし				●					ア	
154	男	1950代	無					なし					②⑦				●		●		●	ア	H26②左下葉腫瘍性陰影、 肺がんで手術 H26葉摘出
155	男	1940代	無					なし					②				●			●		ア	H26経過観察(6)
156	女	1930代	無					⑤⑨					⑤⑨				●		●			ア	⑤両上肺炎後遺変化 H26経過観察(6)
157	女	1940代	無					⑨					⑨						●		●	ウ	H26③右中葉炎後遺変化
158	女	1930代	無					なし					なし								●	オ	
159	男	1940代	無					なし					なし				●					ア	
160	女	1960代	無					なし					なし					●				イ	
161	女	1920代	無					なし					なし					●				イ	
162	女	1970代	無					なし					なし						●		●	ウ	
163	女	1950代	無					なし					なし							●		エ	
164	女	1980代	無					なし					なし								●	エ	
165	女	1980代	無					なし					なし							●		エ	
166	女	1950代	無					なし					なし							●		エ	
167	男	1950代	無					なし					②				●	●				ア	H26経過観察(6)
168	男	1940代	無					⑦					②				●					ア	H26経過観察(6)
169	女	1950代	無					なし					⑨						●		●	ウ	H26③右下肺小結節 H26経過観察(12)
170	男	1960代	無					なし					なし				●		●		●	ア	
171	男	1950代	無					なし					なし							●		エ	
172	男	1950代	無					なし					なし				●					ア	
173	女	1950代	無					なし					なし						●			ウ	
174	男	1940代	無					なし					なし						●			ウ	
175	女	1950代	無					なし					なし								●	オ	
176	男	1940代	無					なし					なし				●					ア	
177	男	1950代	無					なし					なし						●			ウ	
178	女	1960代	無					なし					なし								●	オ	
179	女	1970代	無					なし					なし								●	オ	
180	男	1950代	無					なし					②				●					ア	H26経過観察(6)
181	女	1950代	無					なし					なし						●			ウ	

イ A-1表(別表) 調査対象者(過去受診者)で平成26年度未受診者 210人

<通し番号 1~30>

症例番号	性別	生年(西暦)	H21年度 受診有無	H22年度 X線所見	H23年度 X線所見	H24年度 X線所見	H25年度 X線所見	H26年度 X線所見	H22年度 CT所見	H23年度 CT所見	H24年度 CT所見	H25年度 CT所見	H26年度 CT所見	ア 直接 歴あり	イ 間接 歴あり	ウ 家庭内 ばく露 あり	エ 立入 内環境 ばく露 あり	オ その他	ばく露 区分	備考 (その他所見特記事項)
1	女	1940代	有	検査 せず	なし					なし								●	オ	
2	男	1940代	有	なし	なし	㊦			㊦	—	㊦			●				●	ア	H24㊦右肺中葉炎症性変化 術後受診：非結核性抗酸菌 症
3	男	1950代	有	㊦					㊦㊦					●					ア	調査終了(石綿手帳取得)
4	女	1930代	有		なし					—								●	オ	
5	男	1920代	有	なし					㊦					●			●	●	ア	H22㊦右中葉炎症性変化、 肺炎腫
6	女	1940代	有		なし					なし							●	●	エ	
7	男	1930代	有	㊦	㊦	㊦	なし		㊦	—	—	—		●			●		ア	H22㊦両中葉陰影、右肺 下葉石灰化 H24㊦左下肺野炎症後変化 調査終了(石綿手帳取得)
8	男	1940代	有				なし					㊦		●				●	ア	H25㊦両肺小結節影
9	男	1930代	有	㊦疑					なし					●				●	ア	
10	女	1940代	有	㊦	㊦	㊦			㊦	㊦	—					●		●	ウ	H24㊦両肺散在影(非結核性 抗酸菌症と診断)
11	女	1950代	有	㊦	㊦	㊦			㊦㊦疑	㊦	㊦㊦			●		●	●	ア	H24㊦左肺結節影(膠原病 の影響) H24㊦石綿以外	
12	女	1940代	有	なし	なし				—	—				●		●	●	ア	調査終了(石綿手帳取得)	
13	男	1940代	有	なし					—						●	●	●	イ		
14	男	1930代	有	㊦	㊦	なし			㊦	—	—							●	オ	H22㊦陈旧性肋骨骨折
15	男	1940代	有	㊦疑					㊦㊦					●					ア	調査終了(石綿手帳取得) H22㊦気管支拡張症
16	男	1940代	有	㊦					—									●	オ	H22㊦心拡大
17	男	1930代	有	㊦	なし	なし	なし		—	—	—	—		●				●	ア	H22㊦心拡大
18	女	1940代	有				なし					㊦					●		エ	H25㊦右肺中葉の炎症後変化
19	男	1930代	有	㊦		㊦			㊦㊦		㊦			●					ア	調査終了(石綿手帳取得)
20	女	1930代	有	なし	なし				—	—						●		●	ウ	
21	女	1940代	有	なし	なし	なし			㊦	㊦	㊦			●				●	ア	H24㊦右肺小結節
22	男	1930代	有	㊦㊦疑 ㊦					㊦㊦㊦ ㊦					●			●	●	ア	調査終了(死亡) 死因(間質性肺炎)
23	男	1940代	有	㊦㊦疑 ㊦		㊦㊦			㊦㊦㊦		㊦㊦			●				●	ア	H22㊦右肺上葉厚膜性陰影
24	男	1930代	有	㊦					㊦					●				●	ア	H22㊦は石綿以外
25	男	1930代	有	㊦㊦		㊦			㊦㊦		㊦			●			●	●	ア	調査終了(辞退) H24㊦右肺尖陳旧性変化 右下葉炎症後変化
26	男	1930代	有	㊦					㊦					●			●		ア	H22㊦左肺小結節
27	女	1960代	有	なし	なし	なし			—	—	—							●	オ	
28	男	1940代	有	㊦					㊦								●	●	エ	調査終了(石綿手帳取得)
29	男	1930代	有	なし					㊦						●			●	イ	H22㊦右肺尖胸膜肥厚
30	女	1940代	有	㊦	なし	㊦	㊦		㊦	なし	—	—			●	●		●	イ	H25㊦右肺索状影

<通し番号 31~60>

症例 番号	性別	生年 (西暦)	H21年度 実診有無	H22年度 X線所見	H23年度 X線所見	H24年度 X線所見	H25年度 X線所見	H26年度 X線所見	H22年度 CT所見	H23年度 CT所見	H24年度 CT所見	H25年度 CT所見	H26年度 CT所見	ア 直接職 歴あり	イ 間接職 歴あり	ウ 家庭内 ばく露 あり	エ 立入屋 内環境 ばく露 あり	オ その他	ばく 露 歴 分類	備考 (その他所見特記事項)
31	女	1950代	有	なし					—							●		●	ウ	
32	男	1920代	有	㊹					㊹㊹					●					ア	調査終了(石綿手帳取得) 死亡 死因(急性心筋梗塞)
33	女	1940代	有	なし					なし									●	オ	
34	男	1940代	有	なし	なし	なし	なし		—	—	—	—		●					ア	
35	男	1940代	有	㊹	㊹				—	—				●					ア	H23㊹左肺尖石灰化
36	女	1950代	有	なし	なし				—	—						●			ウ	
37	男	1920代	有	㊹㊹					㊹㊹						●		●		イ	調査終了(死亡) 死因(特異性器質化肺炎)
38	女	1950代	有	なし					—							●	●		ウ	
39	男	1950代	有	㊹㊹	㊹				㊹㊹	㊹				●				●	ア	調査終了(死亡) 死因(特異性肺腫瘍) H23㊹石綿以外
40	男	1940代	有		なし				—									●	オ	
41	女	1940代	有	㊹					㊹					●		●		●	ア	調査終了(石綿手帳取得)
42	女	1940代	有	なし	なし	なし	なし		—	なし	—	—			●				イ	
43	女	1950代	有		なし	なし	なし			なし	—	—						●	オ	
44	女	1930代	有	なし					—									●	オ	
45	男	1940代	有	㊹	なし	なし			㊹	㊹	㊹			●				●	ア	H24㊹右胸膜石灰化
46	男	1940代	有	なし	なし	なし	なし		なし	—	—	—		●			●	●	ア	
47	男	1940代	有	㊹					なし					●				●	ア	
48	女	1940代	有	なし					—									●	オ	
49	男	1940代	有	㊹					㊹					●				●	ア	
50	男	1940代	有	なし	なし	なし			なし	なし	—				●	●		●	イ	
51	男	1950代	有	なし					—									●	オ	
52	女	1940代	有	なし	なし				—	なし								●	オ	
53	男	1950代	無	なし					㊹						●				イ	調査終了(石綿手帳取得)
54	男	1930代	無	なし		㊹			㊹㊹		—			●				●	ア	調査終了(死亡) 死因(肺血症ショック) H22㊹石綿以外
55	男	1930代	無	㊹㊹					㊹㊹						●				イ	
56	女	1930代	無	なし					なし							●		●	ウ	
57	男	1940代	無	㊹					㊹㊹疑					●			●	●	ア	調査終了(石綿手帳取得) H22㊹疑は石綿以外
58	女	1950代	無	なし					なし									●	オ	
59	男	1930代	無	なし					なし					●	●				ア	調査終了(辞退)
60	女	1950代	無	㊹					㊹							●		●	ウ	調査終了(辞退) H22両肺尖陳旧性変化

<通し番号 61~90>

症例番号	性別	生年(西暦)	H21年度 受診有無	H22年度 X線所見	H23年度 X線所見	H24年度 X線所見	H25年度 X線所見	H26年度 X線所見	H22年度 CT所見	H23年度 CT所見	H24年度 CT所見	H25年度 CT所見	H26年度 CT所見	ア 重複 歴あり	イ 間接 歴あり	ウ 家庭内 ばく露 あり	エ 立入 内環境 ばく露 あり	オ その他	ばく 歴 分類	備考 (その他所見特記事項)
61	男	1940代	無	なし					⑤					●				●	ア	調査終了(石綿手帳取得)
62	男	1930代	無	⑤疑					②③					●					ア	調査終了(石綿手帳取得) H22⑨両肺結状影
63	女	1950代	無	⑤疑					⑨						●	●		●	イ	H22⑨右肺尖肥厚
64	男	1940代	無	なし				検査 せず	⑨				検査 せず		●		●	●	イ	
65	男	1920代	無	⑤	⑤	⑤	なし		⑤	③④	③④	④		●				●	ア	H25⑨右肺中葉と左肺舌区 の結状影
66	女	1930代	無	なし					⑨							●		●	ウ	
67	女	1950代	無	—					なし							●		●	ウ	
68	女	1950代	無	なし					なし							●		●	ウ	
69	男	1930代	無	なし		なし			なし		—							●	オ	
70	女	1940代	無	なし		なし			⑨		—							●	オ	
71	男	1950代	無	なし					なし						●			●	イ	
72	女	1930代	無	②		②			②		②			●				●	ア	調査終了(石綿手帳取得)
73	男	1940代	無	なし					なし									●	オ	調査終了(経過)
74	女	1940代	無	なし					⑨									●	オ	調査終了(経過)
75	男	1940代	無	なし	なし	なし	なし		なし	なし	—	—		●				●	ア	
76	女	1950代	無	なし					なし							●		●	ウ	
77	女	1970代	無	なし					なし							●		●	ウ	
78	女	1970代	無	なし					なし							●		●	ウ	
79	女	1940代	無	なし	なし	なし			なし	なし	—					●			ウ	
80	男	1960代	無	なし					なし					●					ア	
81	男	1930代	無	⑨	⑨	⑨			⑨	⑨	—			●				●	ア	H24⑨右胸膜石灰化
82	女	1930代	無	なし	なし	なし			なし	なし	—					●		●	ウ	
83	女	1950代	無	なし					⑨							●			ウ	
84	女	1930代	無	①②⑦					②⑤⑦ ⑧					●				●	ア	調査終了(石綿救済制度) 死亡 死因(右小細胞肺癌)
85	男	1960代	無	なし					⑨					●			●		ア	調査終了 死亡 死因(汎発性胸膜炎)
86	女	1960代	無	なし					なし									●	オ	
87	男	1950代	無	なし					なし					●					ア	
88	女	1950代	無	なし	なし	なし			⑨	—	—			●					ア	H22⑨脂肪肝
89	男	1940代	無	なし					⑨					●			●	●	ア	
90	女	1940代	無	⑨					⑨							●	●	●	ウ	H22在下葉石灰化

<通し番号 91~120>

症例 番号	性別	生年 (西暦)	H21年度 受診有無	H22年度 X線所見	H23年度 X線所見	H24年度 X線所見	H25年度 X線所見	H26年度 X線所見	H22年度 CT所見	H23年度 CT所見	H24年度 CT所見	H25年度 CT所見	H26年度 CT所見	ア 直接職 歴あり	イ 間接職 歴あり	ウ 家庭内 ばく露 あり	エ 立入屋 内環境 ばく露 あり	オ その他	ばく 露 分類	備考 (その他所見特記事項)	
91	女	1930代	無	なし	なし				なし	—						●	●	●	ウ		
92	男	1930代	無	㊦疑⑨					㊦疑										●	オ	H22㊦疑は、精密検査で異常なし
93	男	1950代	無	なし					なし					●						ア	
94	女	1940代	無	なし	なし	なし	なし		なし	なし	—	—							●	オ	
95	男	1930代	無	⑤					⑤⑨					●						ア	H22⑤石綿以外
96	女	1950代	無	なし	なし	なし	なし		なし	なし	なし	—				●			●	ウ	
97	男	1940代	無	なし					なし						●				●	イ	
98	女	1950代	無	なし					なし									●	●	エ	
99	男	1970代	無	なし					なし										●	オ	
100	男	1930代	無	⑤					②					●						ア	調査終了(死亡) 死因(肺がん)
101	男	1940代	無		なし				なし									●	●	エ	
102	男	1940代	無		なし				㊦					●					●	ア	
103	女	1920代	無		なし				⑨					●				●	●	ア	調査終了(死亡) 死因(急性循環不全)
104	男	1950代	無		なし				⑨					●				●	●	ア	
105	男	1940代	無		なし				②					●				●		ア	
106	女	1930代	無		なし				なし							●			●	ウ	
107	男	1930代	無		なし				②					●				●	●	ア	調査終了(石綿手帳取得)
108	男	1940代	無		⑨		⑨		⑨		⑨			●				●	●	ア	H25⑨右肺門円形陰影
109	男	1940代	無		⑨	なし			なし	—				●						ア	
110	男	1960代	無		検査 せず	なし				②				●				●		ア	調査終了(辞退・職場検診)
111	男	1950代	無		なし				なし						●				●	イ	
112	女	1960代	無		なし	なし			なし	⑨						●			●	ウ	H24⑨右肺上葉小結節
113	男	1940代	無		なし	⑨			なし	—				●						ア	調査終了(死亡) 死因(薬物中毒) H24⑨右肺尖胸膜肥厚 H23⑨両肺野線状陰影変化
114	女	1940代	無		⑨				⑨										●	オ	
115	男	1980代	無		なし				なし										●	オ	
116	女	1960代	無		なし				なし							●			●	ウ	
117	女	1960代	無		なし	なし			なし	なし									●	オ	
118	男	1930代	無		②疑				②					●	●			●	●	ア	調査終了(石綿手帳取得)
119	男	1940代	無		⑨				⑨					●				●	●	ア	H23⑨右肺内石灰化結節
120	女	1930代	無		②				②					●		●	●	●		ア	調査終了(石綿手帳取得)

<通し番号 121~150>

症例 番号	性別	生年 (西暦)	H21年度 受診有無	H22年度 X線所見	H23年度 X線所見	H24年度 X線所見	H25年度 X線所見	H26年度 X線所見	H22年度 CT所見	H23年度 CT所見	H24年度 CT所見	H25年度 CT所見	H26年度 CT所見	ア 直接鑑 歴あり	イ 間接鑑 歴あり	ウ 家庭内 ばく露 あり	エ 立入 内環境 ばく露 あり	オ その他	ばく 露 歴 分類	備考 (その他所見特記事項)
121	男	1940代	無		なし					なし							●		エ	
122	男	1960代	無		なし	なし				なし	—						●		エ	
123	男	1970代	無		なし					なし							●		エ	
124	女	1930代	無		⑨					⑨				●			●	●	ア	H23⑨胸腺旧性変化
125	男	1950代	無		なし					なし				●			●		ア	
126	女	1950代	無		なし					⑩								●	オ	H23⑩石綿以外
127	男	1940代	無		なし	なし	なし			⑨	—	⑤		●			●		ア	調査終了(石綿手帳取得) H25⑤石綿以外(両脚すりガラス様陰影)
128	男	1930代	無		⑨					⑨								●	オ	H23⑨両肺尖陳旧性変化
129	男	1930代	無		なし					なし								●	オ	
130	女	1940代	無		なし					なし								●	オ	
131	男	1930代	無		⑨					なし				●			●	●	ア	
132	男	1940代	無		なし					なし				●				●	ア	
133	女	1950代	無		なし	なし				⑨	—					●			ウ	H23⑨右下肺野小結節
134	女	1940代	無		なし					⑨						●		●	ウ	
135	女	1930代	無		なし					なし								●	オ	
136	男	1960代	無		③		⑨			⑨		—			●		●		イ	H25⑨左肋横角肺炎(左鎖胸壁)
137	男	1950代	無		②					②					●			●	イ	
138	男	1950代	無		②⑤					②⑤				●				●	ア	調査終了(石綿手帳取得)
139	男	1950代	無		なし					⑨				●			●	●	ア	
140	女	1930代	無		⑨					⑨						●		●	ウ	
141	女	1960代	無		なし					なし				●	●			●	ア	
142	女	1940代	無		⑨					⑨				●			●	●	ア	調査終了(石綿手帳取得)
143	男	1950代	無			なし				なし				●				●	ア	
144	男	1930代	無			①②					①②⑥ 疑⑨			●					ア	調査終了(死亡) 死因(慢性肺炎)
145	女	1930代	無		⑨						②⑧⑨						●	●	エ	H24⑨両肺肺炎炎症性変化
146	女	1930代	無		⑨					⑨								●	オ	H24⑨左肺手術後、右下肺小結節
147	女	1970代	無			なし				なし						●		●	ウ	
148	女	1930代	無			なし				②					●				イ	
149	男	1950代	無			②				②				●					ア	調査終了(石綿手帳取得)
150	男	1940代	無			②疑				②							●		エ	

<通し番号 151~180>

症例 番号	性別	生年 (西暦)	H21年度 受診有無	H22年度 X線所見	H23年度 X線所見	H24年度 X線所見	H25年度 X線所見	H26年度 X線所見	H22年度 CT所見	H23年度 CT所見	H24年度 CT所見	H25年度 CT所見	H26年度 CT所見	ア 直接職 歴あり	イ 間接職 歴あり	ウ 家庭内 ばく露 あり	エ 立入屋 内環境 ばく露 あり	オ その他	ばく露 歴分類	備考 (その他所見特記事項)
151	男	1940代	無			㊷					㊷			●		●		●	ア	調査終了(石綿手帳取得)
152	女	1940代	無			㊸					㊸					●		●	ウ	H24㊸両側炎症様変化
153	女	1950代	無			なし					なし					●		●	ウ	
154	男	1940代	無			なし					㊸					●		●	ウ	H24㊸両側胸膜の石灰化
155	男	1940代	無			なし	なし				㊸	㊸		●				●	ア	H25㊸右下肺小結節
156	男	1960代	無			なし					なし				●		●	●	イ	
157	男	1930代	無			なし	なし				㊸㊸	㊸㊸		●					ア	H25㊸右肺底炎症様変化
158	男	1950代	無			㊸		検査 せず			㊸		検査 せず		●			●	イ	H24㊸右下葉気管支拡張
159	男	1930代	無			㊷					㊷			●					ア	調査終了(石綿手帳取得)
160	女	1980代	無			なし					なし							●	オ	
161	男	1970代	無			なし					なし			●					ア	
162	男	1940代	無			なし					㊷			●					ア	
163	男	1980代	無			なし					なし			●					ア	
164	男	1940代	無			なし					なし				●				イ	調査終了(辞退)
165	男	1940代	無			なし	なし				なし	—		●					ア	
166	女	1950代	無			なし					なし				●			●	イ	
167	男	1970代	無			なし					㊸				●			●	イ	H24㊸右上肺ブラ
168	男	1940代	無			なし					なし			●					ア	
169	男	1920代	無			㊸					㊸ ㊸ ㊸			●				●	ア	調査終了(石綿外業医療) H24㊸石綿以外
170	女	1930代	無			なし	なし				なし	なし		●		●	●		ア	
171	男	1970代	無			なし	なし				なし	—		●		●		●	ア	
172	男	1920代	無			なし					なし			●					ア	
173	女	1950代	無			なし					なし							●	オ	
174	男	1930代	無			なし	なし				㊸㊸	㊷		●				●	ア	
175	女	1930代	無			なし					㊸					●			ウ	H24㊸石綿以外
176	男	1940代	無			なし					㊸							●	オ	H24㊸両側気管支拡張
177	女	1950代	無			なし					なし							●	オ	
178	女	1970代	無			なし					㊸							●	オ	H24㊸右下肺索状影
179	男	1970代	無			なし					なし							●	オ	
180	男	1970代	無			なし					なし							●	オ	

<通し番号 181~210>

症例番号	性別	生年(西暦)	H21年度 受診有無	H22年度 X線所見	H23年度 X線所見	H24年度 X線所見	H25年度 X線所見	H26年度 X線所見	H22年度 CT所見	H23年度 CT所見	H24年度 CT所見	H25年度 CT所見	H26年度 CT所見	ア 直接職 歴あり	イ 間接職 歴あり	ウ 家庭内 ばく露 あり	エ 立入屋 内環境 ばく露 あり	オ その他	ばく露 歴分類	備考 (その他所見特記事項)
181	女	1990代	無			なし					なし							●	オ	
182	女	1940代	無			②					②⑤			●					ア	H24⑤甲状腫大
183	女	1950代	無				なし					なし				●		●	ウ	
184	男	1940代	無				なし	検査 せず				なし	検査 せず	●					ア	
185	男	1940代	無				なし					なし		●				●	ア	
186	男	1940代	無				⑤					⑤		●				●	ア	H25⑤右肺尖部胸膜肥厚・ 両肺野気腫・炎症後変化
187	男	1940代	無				⑤					⑤⑤			●		●	●	イ	H25⑤右肺以外、⑤気腫性 変化 炎症性変化 気管支 拡張
188	女	1940代	無				なし					なし				●		●	ウ	
189	男	1970代	無				なし					なし		●				●	ア	
190	男	1940代	無				なし					⑤				●			ウ	H25⑤右横隔膜上石灰化
191	女	1940代	無				なし					なし					●	●	エ	
192	男	1940代	無				②疑					②		●					ア	調査終了(石綿手帳取得)
193	女	1950代	無				⑤					⑤		●		●		●	ア	H25⑤右肺上中葉の炎症性 変化
194	男	1940代	無				なし					なし		●				●	ア	
195	女	1930代	無				なし					⑤					●	●	ウ	H25⑤右肺以外(両肺すりガ ラス様陰影)
196	男	1950代	無				なし					なし		●		●		●	ア	
197	女	1930代	無				なし					⑤				●		●	ウ	H25⑤右肺小結節
198	女	1950代	無				なし					なし						●	オ	
199	男	1950代	無				⑤					②⑤		●					ア	調査終了(石綿手帳取得) H25⑤右気胸両肺多発ブラ
200	男	1930代	無				なし					なし		●		●	●	●	ア	
201	女	1940代	無				なし					なし				●	●	●	ウ	
202	男	1940代	無				⑤疑					②疑⑤						●	オ	H25⑤右肺以外(両肺網状 影)、②疑は病院受診で異常 なし
203	男	1970代	無				なし					なし					●		エ	
204	女	1950代	無				なし					なし						●	オ	
205	男	1950代	無				なし					なし		●				●	ア	
206	女	1950代	無				なし					なし						●	オ	
207	女	1990代	無				なし					なし						●	オ	
208	男	1950代	無				なし					なし						●	オ	
209	女	1960代	無				なし					なし						●	オ	
210	男	1950代	無				なし					なし				●		●	ウ	



ウ A-2表 調査対象者以外の者 7人

<通し番号 1~7>

症例番号	性別	生年(西暦)	H21年度 受診有無	H22年度 X線所見	H23年度 X線所見	H24年度 X線所見	H25年度 X線所見	H26年度 X線所見	H22年度 CT所見	H23年度 CT所見	H24年度 CT所見	H25年度 CT所見	H26年度 CT所見	ア 直接 歴あり	イ 間接 歴あり	ウ 家庭内 ばく露 あり	エ 立入 環境 ばく露 あり	オ その他	ばく露 歴分類	備考 (その他所見特記事項)
1	男	1940代	無	なし		なし				なし	—			●					ア	調査対象外
2	男	1960代	無	なし	なし	なし				なし	—	⑤		●	●				ア	調査対象外 H25⑤右肺中葉の小結節影
3	女	1940代	無	なし						なし				●		●			ア	調査対象外
4	男	1930代	無			②③					②⑤⑥ ⑦			●					ア	調査対象外
5	男	1950代	無			なし	なし				②	②		●					ア	調査対象外
6	女	1960代	無			なし	なし				なし	—				●			ウ	調査対象外
7	男	1940代	無			⑤					⑤⑦疑 ⑧						●		エ	調査対象外

[A表の注釈]

注1：所見については、胸部 X 線検査および胸部 CT 検査の結果を踏まえ、石綿ばく露に関連する可能性がある①~⑥及びその他の所見⑨（石綿ばく露に関連しない）を確認する（重複含む）。

①胸水貯留 ②胸膜プラーク（限局性の胸膜肥厚斑） ③びまん性胸膜肥厚 ④胸膜腫瘍（中皮腫）疑い ⑤肺野の間質影 ⑥円形無気肺 ⑦肺野の腫瘍状陰影（肺がん等） ⑧リンパ節の腫大 ⑨その他の所見 「なし」 特記すべき所見がない

注2：ばく露歴については、該当するものにすべて●を記入（ア~オは重複可）

ア、直接石綿を取り扱っていた職歴がある者 イ、直接ではないが、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者  
ウ、家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者で作業具を家庭内に持ち帰ることなどによる石綿ばく露の可能性のある者  
エ、職域以外で石綿取扱い施設や吹き付け石綿の事務室等に立ち入り経験がある者  
オ、上記ア~エ以外のばく露の可能性が特定できないもの（居住地や学校・職場等の周辺に石綿取扱い施設がある場合も含む）

（「具体的なばく露歴」の記入例）

例1 幼少期（S25-27頃）に石綿工場で遊んだ経験があり、父が石綿工場で勤務していた。 → ウとエ

例2 石綿工場近くの〇〇小学校にS30-35の6年間通学 → オ

例3 S28-40の間、設備の点検のため石綿工場に定期的に入出りしていた。かつ、住居が石綿工場に近接（S26-50に〇〇1丁目に居住）していた。 → イとオ

イとエの分類が紛らわしいものの例：業務上で吹き付け石綿がある場所や石綿工場の敷地内に立入る場合は、原則「イ」とする。ただし、作業現場以外（事務室・当直室・食堂など）への立入に限っては「エ」とする。

注3：ばく露歴分類については、各事案のばく露要因を1つに分類するもの。なお、複数のばく露歴がある者については、基本的には下記に従うものとする。

ア、直接石綿を取り扱っていた職歴がある者

イ、上記アに該当せず、直接ではないが、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者

ウ、上記ア~イに該当せず、家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者で作業具を家庭内に持ち帰ることなどによる石綿ばく露の可能性が考えられる者

エ、上記ア~ウに該当せず、職域以外で石綿取扱い施設や吹き付け石綿の事務室等に立ち入り経験がある者

オ、上記ア~エに該当しないもの

上記以外による分類が適当であると考えられる場合や判断が困難な場合には、症例番号と具体的な内容を記入し、具体的な分類については環境省と相談することとする。

注4：備考欄については、精密検査項目、特記すべき病名や所見、検査、死因などその他の特記事項を記入する。

精密検査例

採血・・・腫瘍マーカー検査等 画像精検・・・CT撮影（造影含む）の精密検査等

精検・・・胸腔鏡検査、気管支ファイバースコープ検査、経皮的針生検法、経気管肺生検法、

胸水検査、病理組織診断、細胞診断の検査等

呼吸検査・・・呼吸機能検査、動脈血液ガス分析等

医療の必要があるとされた者については、その旨を（可能であれば疾患の名称もあわせて）記入するとともに、石綿手帳の取得、労災、救済法の認定や申請中である場合にはその旨を記入する。

注5：平成26年度未受診者であっても、平成22~25年度の間に1度でも受診した者についてはA-1表の後方に記入する。

注6：所見の変化について

比較読影は、初回受診時とH26受診時の画像を用いることを基本とし、適宜、途中年度の画像も参照する。初回受診時又はH26受診時に、CT検査が実施されていない場合は、X線検査のみの比較により所見の変化を評価する。

(2) ばく露歴の集計

B表: 調査対象者(平成16年以前に北九州市門司区に居住していた者)に関するばく露歴集計表

ばく露歴分類	ばく露歴					小計		合計	
	ア.直接職歴あり	イ.間接職歴あり	ウ.家庭内ばく露あり	エ.立入・屋内環境ばく露あり	オ.その他	計	うち女性	計	うち女性
ア	●					23	2	65	15
	●	●				2	0		
	●		●			2	1		
	●			●		4	0		
	●				●	12	4		
	●	●	●			0	0		
	●	●		●		0	0		
	●	●			●	0	0		
	●		●	●		3	2		
	●		●		●	6	2		
	●			●	●	7	0		
	●	●	●	●		0	0		
	●	●	●		●	0	0		
	●	●		●	●	0	0		
	●		●	●	●	6	4		
	●	●	●	●	●	0	0		
	イ		●				9		
		●	●			1	1		
		●		●		1	0		
		●			●	1	0		
		●	●	●		1	1		
		●	●		●	2	1		
		●		●	●	0	0		
ウ			●			16	14	38	36
			●	●		1	1		
			●		●	21	21		
			●	●	●	0	0		
エ				●		10	6	25	9
				●	●	15	3		
オ					●	37	26	37	26
合計※	65	18	60	49	108	181	95	181	95
うち女性※	15	9	49	18	62				

※縦計については、重複計上により算定した。

※問診のみの者を除く。

(3) ばく露歴及び年齢階級層分類表

C表: 調査対象者(平成16年以前に北九州市門司区に居住していた者)に関するばく露歴分類と年齢階級層別のクロス表

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	5	4	0	0	1	0	0	0	2	2	2	2
40～49歳	12	3	5	0	0	0	1	1	2	0	4	2
50～59歳	24	14	7	2	3	3	3	2	6	3	5	4
60～69歳	70	33	22	2	5	2	19	18	10	3	14	8
70～79歳	50	31	20	7	5	3	12	12	4	1	9	8
80～89歳	20	10	11	4	2	1	3	3	1	0	3	2
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	181	95	65	15	16	9	38	36	25	9	37	26

※平成27年3月31日現在  
 ※問診のみの者を除く。

(4) ばく露歴とX線画像所見のクロス集計表

D表: 調査対象者(平成16年以前に北九州市門司区に居住していた者)に関するばく露歴分類と画像所見のクロス集計表

D-1表: 胸部X線の画像所見について

	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	181	95	65	15	16	9	38	36	25	9	37	26
胸部X線受診者	181	95	65	15	16	9	38	36	25	9	37	26
石綿関連所見 (疑いを含む)実 人数	14 (1)	6	9	3	1 (1)	0	2	2	2	1	0	0
①胸水貯留	2	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0
②胸膜ブランク (胸膜肥厚斑)	9	3	7	2	0	0	1	1	1	0	0	0
③びまん性 胸膜肥厚	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤肺野の間 質影	2	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦肺野の腫瘤 状陰影(肺がん 等)	3 (1)	1	1	0	1 (1)	0	0	0	1	1	0	0
胸部X線 未受診者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※①～⑦のうち、重複計上含む。  
 ※( )は所見疑いを再掲  
 ※問診のみの者を除く。

(5) ばく露歴とCT画像所見のクロス集計表

D表: 調査対象(平成16年以前に北九州市門司区に居住していた者)に関するばく露歴分類と画像所見のクロス集計表

D-2表: 胸部CTの画像所見について

	合計		ア主に直接職歴		イ主に間接職歴		ウ主に家庭内ばく露		エ主に立入・屋内環境ばく露		オその他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	181	95	65	15	16	9	38	36	25	9	37	26
胸部CT受診者	181	95	65	15	16	9	38	36	25	9	37	26
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	39 (2)	12 (1)	25 (1)	6	4	1	4 (1)	4 (1)	3	0	3	1
①胸水貯留	3	2	1	0	0	0	2	2	0	0	0	0
②胸膜プラーク(胸膜肥厚斑)	26 (1)	5	21 (1)	3	1	0	1	1	2	0	1	1
③びまん性胸膜肥厚	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い	1 (1)	1 (1)	0	0	0	0	1 (1)	1 (1)	0	0	0	0
⑤肺野の間質影	10	4	5	3	3	0	1	1	0	0	1	0
⑥円形無気肺	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦肺野の腫瘍状陰影(肺がん等)	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧リンパ節の腫大	5	3	2	2	1	1	0	0	1	0	1	0
②胸膜プラーク且つ⑤肺野の間質影あり ※1	4	1	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0
胸部CT未受診者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※①～⑧は重複計上含む。

※( )は所見疑いを再掲している。

※1 胸膜プラーク且つ肺野の間質影がある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、( )の所見疑いに計上している。

※問診のみの者を除く。

⑤肺野の間質影の詳細分類(胸部CTの画像所見)

	合計		ア主に直接職歴		イ主に間接職歴		ウ主に家庭内ばく露		エ主に立入・屋内環境ばく露		オその他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
肺野の間質影実人数	10	4	5	3	3	0	1	1	0	0	1	0
胸膜下曲線様陰影	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
胸膜下曲線様陰影 うち直下(再掲)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胸膜下曲線様陰影 うち非直下(再掲)	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
小葉中心性粒状影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
すりガラス様陰影	7	2	3	2	3	0	1	1	0	0	1	0
網状影	3	2	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0
蜂窩肺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺実質内帯状影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※( )は所見疑いを再掲

※一人が複数の所見を有している場合には、それぞれの所見を記載

③びまん性胸膜肥厚の所見における石綿との関連

③びまん性胸膜肥厚	合計		ア主に直接職歴		イ主に間接職歴		ウ主に家庭内ばく露		エ主に立入・屋内環境ばく露		オその他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
石綿の関連を強く疑う	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿の関連を疑う	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿の関連の可能性が ある	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他の原因である可能性が 高い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※( )は所見疑いを再掲

⑤肺野の間質影の所見における石綿との関連

⑤肺野の間質影	合計		ア主に直接職歴		イ主に間接職歴		ウ主に家庭内ばく露		エ主に立入・屋内環境ばく露		オその他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
石綿の関連を強く疑う	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿の関連を疑う	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿の関連の可能性が ある	3	2	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0
小計	3	2	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0
他の原因である可能性が 高い	7	2	3	1	2	0	1	1	0	0	1	0
合計	10	4	5	3	3	0	1	1	0	0	1	0

※( )は所見疑いを再掲

(6) ばく露歴、年齢階層とCT画像所見のクロス集計表

D-3表: 調査対象者(平成16年以前に北九州市門司区に居住した者)に関する石綿関連所見が見られた者の  
年齢階層別(胸部CTの画像所見)

①～③の年齢階層別集計

①胸水貯留

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
60～69歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～79歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80～89歳	2	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	2	1	0	0	0	2	2	0	0	0	0

※( )は所見疑いを再掲

②胸膜プラーク(胸膜肥厚斑)

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
60～69歳	13 (1)	1	11 (1)	0	0	0	1	1	1	0	0	0
70～79歳	5	2	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0
80～89歳	8	2	5	1	1	0	0	0	1	0	1	1
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	26 (1)	5	21 (1)	3	1	0	1	1	2	0	1	1

※( )は所見疑いを再掲

③びまん性胸膜肥厚

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～79歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80～89歳	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※( )は所見疑いを再掲

④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	1 (1)	1 (1)	0	0	0	0	1 (1)	1 (1)	0	0	0	0
60～69歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～79歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80～89歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1 (1)	1 (1)	0	0	0	0	1 (1)	1 (1)	0	0	0	0

※( )は所見疑いを再掲

⑤肺野の間質影

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	4	2	1	1	1	0	1	1	0	0	1	0
70～79歳	3	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0
80～89歳	3	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	10	4	5	3	3	0	1	1	0	0	1	0

※( )は所見疑いを再掲

⑥円形無気肺

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～79歳	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80～89歳	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※( )は所見疑いを再掲

⑦肺野の腫瘍状陰影(肺がん等)

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～79歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80～89歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※( )は所見疑いを再掲

⑧リンパ節の腫大

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	3	1	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0
70～79歳	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
80～89歳	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	5	3	2	2	1	1	0	0	1	0	1	0

※( )は所見疑いを再掲

②胸膜プラーク且つ⑤肺野の間質影あり

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～79歳	2	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0
80～89歳	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4	1	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0

※( )は所見疑いを再掲

※胸膜プラーク且つ肺野の間質影がある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、( )の所見疑いに計上している。



(7) ばく露歴分類が「オ(その他)」の者に関するプロット

E表: 調査対象者(平成16年以前に北九州市門司区に居住していた者)に関するばく露歴分類が「オ(その他)」の者の詳細

E-1表: ばく露歴分類が「オ(その他)」の居住開始時期(胸部CTを受診した者)

「オ(その他)」の調査対象者		居住開始時期																					
		～昭和29年までに居住を開始した者		昭和30年から昭和34年までに居住を開始した者		昭和35年から昭和39年までに居住を開始した者		昭和40年から昭和44年までに居住を開始した者		昭和45年から昭和49年までに居住を開始した者		昭和50年から昭和54年までに居住を開始した者		昭和55年から昭和59年までに居住を開始した者		昭和60年から平成元年までに居住を開始した者		平成2年から平成6年までに居住を開始した者		平成7年から平成11年までに居住を開始した者		平成12年から平成16年までに居住を開始した者	
実人数	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
37	26	13	9	3	2	3	2	3	2	4	3	5	5	3	2	2	1	0	0	1	0	0	0

E-2表: 調査対象者(平成16年以前に北九州市門司区に居住していた者)に関するばく露歴分類が「オ(その他)」の対象期間に居住歴がある者と画像所見のクロス集計表

「オ(その他)」の調査対象者		居住開始時期																						
		～昭和29年までに居住を開始した者		昭和30年から昭和34年までに居住を開始した者		昭和35年から昭和39年までに居住を開始した者		昭和40年から昭和44年までに居住を開始した者		昭和45年から昭和49年までに居住を開始した者		昭和50年から昭和54年までに居住を開始した者		昭和55年から昭和59年までに居住を開始した者		昭和60年から平成元年までに居住を開始した者		平成2年から平成6年までに居住を開始した者		平成7年から平成11年までに居住を開始した者		平成12年から平成16年までに居住を開始した者		
実数	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	
「オ(その他)」の調査対象者	37	26	13	9	3	2	3	2	3	2	4	3	5	5	3	2	2	1	0	0	1	0	0	0
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	1	1	1	1																				
①胸水貯留																								
②胸膜プラーク(胸膜肥厚斑)	1	1	1	1																				
うち肺野の間質影もある者※1																								
③びまん性胸膜肥厚																								
④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い																								
⑤肺野の間質影																								
⑥円形無気肺																								
⑦肺野の腫瘍状陰影(肺がん等)																								
⑧リンパ節の腫大																								

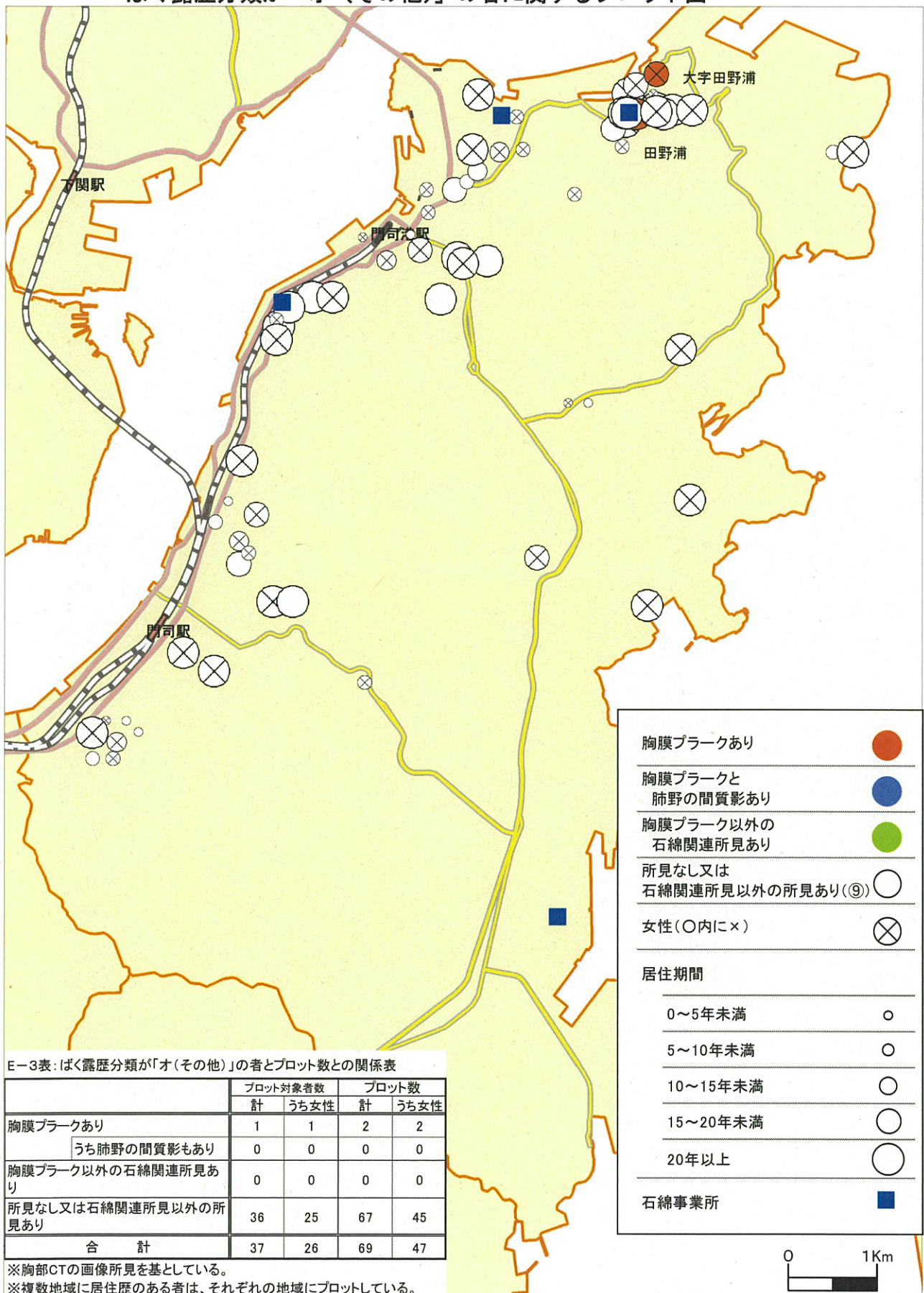
※胸部CTの画像所見を基に計上している。

※①～⑧は重複計上含む

※( )は所見疑いを再掲

※1 胸膜プラーク、うち肺野の間質影もある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、( )の所見疑いに計上している。

ばく露歴分類が「オ（その他）」の者に関するプロット図



E-3表: ばく露歴分類が「オ（その他）」の者とプロット数との関係表

	プロット対象者数		プロット数	
	計	うち女性	計	うち女性
胸膜プラークあり	1	1	2	2
うち肺野の間質影もあり	0	0	0	0
胸膜プラーク以外の石綿関連所見あり	0	0	0	0
所見なし又は石綿関連所見以外の所見あり	36	25	67	45
合計	37	26	69	47

※胸部CTの画像所見を基としている。  
 ※複数地域に居住歴のある者は、それぞれの地域にプロットしている。

E-4表: 調査対象者(平成16年以前に北九州市門司区に居住していた者)に関する  
ばく露歴分類が「オ(その他)」で胸膜プラークのプロットがある町名別一覧表

	プロット数					
	胸膜プラークありの者のプロット数				全プロット数	
	計	うち女性	うち肺野の間質影もある者のプロット数			
計			うち女性	計	うち女性	
大字伊川	0	0	0	0	1	1
大字大積	0	0	0	0	1	1
大字喜多久	0	0	0	0	1	1
大字白野江	0	0	0	0	2	1
大字田野浦	1	1	0	0	1	1
大字柄杓田	0	0	0	0	1	1
大久保	0	0	0	0	2	2
風師	0	0	0	0	3	2
清滝	0	0	0	0	2	2
清見	0	0	0	0	4	3
葛葉	0	0	0	0	3	2
黒川東	0	0	0	0	2	1
栄町	0	0	0	0	1	1
寺内	0	0	0	0	2	1
社ノ木	0	0	0	0	3	2
大里東	0	0	0	0	4	3
大里桜ヶ丘	0	0	0	0	1	1
高田	0	0	0	0	1	1
田野浦	1	1	0	0	16	12
中二十町	0	0	0	0	1	0
西海岸	0	0	0	0	1	1
長谷	0	0	0	0	3	1
畑田町	0	0	0	0	1	1
浜町	0	0	0	0	1	1
羽山	0	0	0	0	1	1
東新町	0	0	0	0	3	2
東馬寄	0	0	0	0	1	0
東門司	0	0	0	0	2	0
本町	0	0	0	0	1	0
丸山	0	0	0	0	1	0
南本町	0	0	0	0	1	0
柳町	0	0	0	0	1	1
総計	2	2	0	0	69	47

※胸部CTの画像所見を基としている。

※複数の居住歴のある者は、それぞれの町ごとに計上している。

(8) 第二期石綿の健康リスク調査に受診し、医療の必要があると判断された者の診断経過について

平成 22・23・24・25 年度に、石綿の健康リスク調査を受診し、医療の必要があると判断された者 2 人 (※ 1) がその後、医療機関でどのような診断を受けているか本人や家族に確認を行った。

その結果、1 名が肺癌と診断され翌年死亡、石綿救済制度をうけていた。もう 1 名は、肺癌疑いと診断され手術を受けたが、肺癌は否定された。その後も定期的に病院で検診されていることが確認された。

また、平成 22 年・23 年・24 年・25 年度に石綿健康リスク調査を受診したが医療を必要と判断されず、石綿健康リスク調査以外のきっかけ (平成 23・24・25・26 年度の石綿健康リスク調査未受診者※ 2) で石綿関連疾患と診断されていないか本人や家族に照会したが、診断された者はいなかった。

※ 1 平成 22、23、24、25 年度に 1 度でも石綿の健康リスク調査を受診し、医療の必要があると判断された者、ただし、その後の医療の結果、石綿関連疾患と判断されなかった者は除く。

※ 2 平成 23、24、25、26 年度に 1 度でも石綿の健康リスク調査を受診しなかった者

表ア-1:石綿関連疾患と診断された者の診断状況

	合計		ア主に直接職歴		イ主に間接職歴		ウ主に家庭内ばく露		エ主に立入・置内環境ばく露		オその他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
リスク調査が発見の契機												
a. 中皮腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
b. 肺がん	2 (1)	1	2 (1)	1	0	0	0	0	0	0	0	0
c. 石綿肺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
d. 良性石綿胸水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
e. びまん性胸膜肥厚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	2 (1)	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
リスク調査以外が発見の契機												
a. 中皮腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
b. 肺がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
c. 石綿肺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
d. 良性石綿胸水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
e. びまん性胸膜肥厚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計												
a. 中皮腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
b. 肺がん	2 (1)	1	2 (1)	1	0	0	0	0	0	0	0	0
c. 石綿肺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
d. 良性石綿胸水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
e. びまん性胸膜肥厚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2 (1)	1	2 (1)	1	0	0	0	0	0	0	0	0

※ ( ) は所見疑いを再掲

※ 肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

表ア-2: 石綿関連疾患と診断された者の労災、石綿救済法の認定状況

	合計				ア.主に直接職歴				イ.主に間接職歴				ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他					
	労災		石綿救済		労災		石綿救済		労災		石綿救済		労災	石綿救済	労災	石綿救済	労災	石綿救済	労災	石綿救済		
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性		
リスク調査が発見の契機																						
a. 中皮腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
b. 肺がん	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
c. 石綿肺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
d. 良性石綿胸水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
e. びまん性胸膜肥厚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リスク調査以外が発見の契機																						
a. 中皮腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
b. 肺がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
c. 石綿肺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
d. 良性石綿胸水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
e. びまん性胸膜肥厚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計																						
a. 中皮腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
b. 肺がん	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
c. 石綿肺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
d. 良性石綿胸水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
e. びまん性胸膜肥厚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※( )は所見疑いを再掲  
 ※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

表イ: 石綿関連疾患と診断された者の発見契機別

	合計		健康リスク調査		健康リスク調査以外		住民健診		職場健診		人間ドック		自覚症状		他疾患治療中		その他		不明	
	合計	うち女性	計	うち女性	小計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
	a. 中皮腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
b. 肺がん	2 (1)	1	2 (1)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
c. 石綿肺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
d. 良性石綿胸水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
e. びまん性胸膜肥厚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※( )は所見疑いを再掲  
 ※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

表ウ: 石綿関連疾患と診断された者の年齢階層別分類表

年齢階層	合計		a. 中皮腫		b. 肺がん		その他石綿関連疾患	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0
50~59歳	0	0	0	0	0	0	0	0
60~69歳	1 (1)	0	0	0	1 (1)	0	0	0
70~79歳	1	1	0	0	1	1	0	0
80~89歳	0	0	0	0	0	0	0	0
90歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2 (1)	1	0	0	2 (1)	1	0	0

※( )は所見疑いを再掲  
 ※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

<資料3 平成22年度から平成26年度までの受診状況>

(1) 検査項目別人数

<調査対象外の者を含む人数>

受診内容	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
問診	862		154		169		183		170		186	
問診+胸部X線+胸部CT	608	70.5%	118	76.6%	126	74.6%	94	51.4%	89	52.4%	181	97.3%
問診+胸部X線のみ	240	27.8%	34	22.1%	38	22.5%	89	48.6%	79	46.5%	0	0.0%
問診+胸部CTのみ	1	0.1%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
問診のみ	13	1.5%	1	0.6%	5	3.0%	0	0.0%	2	1.2%	5	2.7%
合計	862	100.0%	154	100.0%	169	100.0%	183	100.0%	170	100.0%	186	100.0%

※H23、24、25年度は調査対象外の者を含む。

<調査対象外の者を除く人数>

受診内容	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
問診	850		154		166		178		166		186	
問診+胸部X線+胸部CT	599	70.5%	118	76.6%	123	74.1%	90	50.6%	87	52.4%	181	97.3%
問診+胸部X線のみ	237	27.9%	34	22.1%	38	22.9%	88	49.4%	77	46.4%	0	0.0%
問診+胸部CTのみ	1	0.1%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
問診のみ	13	1.5%	1	0.6%	5	3.0%	0	0.0%	2	1.2%	5	2.7%
合計	850	100.0%	154	100.0%	166	100.0%	178	100.0%	166	100.0%	186	100.0%

※H23、24、25年度の調査対象外の者を除く。



(2) 年齢階層別人数

<調査対象外の者を含む人数>

[合計(男+女)]

	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
40歳未満	25	2.9%	3	1.9%	3	1.8%	9	4.9%	4	2.4%	6	3.2%
40～49歳	55	6.4%	7	4.5%	11	6.5%	14	7.7%	11	6.5%	12	6.5%
50～59歳	101	11.7%	24	15.6%	21	12.4%	14	7.7%	18	10.6%	24	12.9%
60～69歳	366	42.5%	73	47.4%	78	46.2%	72	39.3%	71	41.8%	72	38.7%
70～79歳	260	30.2%	42	27.3%	48	28.4%	62	33.9%	56	32.9%	52	28.0%
80～89歳	55	6.4%	5	3.2%	8	4.7%	12	6.6%	10	5.9%	20	10.8%
90～99歳	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
100歳以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	862	100.0%	154	100.0%	169	100.0%	183	100.0%	170	100.0%	186	100.0%

[男]

	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
40歳未満	12	2.6%	1	1.2%	2	2.3%	5	5.0%	3	3.2%	1	1.1%
40～49歳	39	8.6%	4	4.9%	6	6.9%	11	10.9%	9	9.5%	9	10.0%
50～59歳	42	9.3%	8	9.9%	10	11.5%	5	5.0%	9	9.5%	10	11.1%
60～69歳	196	43.2%	39	48.1%	42	48.3%	39	38.6%	37	38.9%	39	43.3%
70～79歳	132	29.1%	24	29.6%	24	27.6%	32	31.7%	31	32.6%	21	23.3%
80～89歳	33	7.3%	5	6.2%	3	3.4%	9	8.9%	6	6.3%	10	11.1%
90～99歳	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
100歳以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	454	100.0%	81	100.0%	87	100.0%	101	100.0%	95	100.0%	90	100.0%

[女]

	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
40歳未満	13	3.2%	2	2.7%	1	1.2%	4	4.9%	1	1.3%	5	5.2%
40～49歳	16	3.9%	3	4.1%	5	6.1%	3	3.7%	2	2.7%	3	3.1%
50～59歳	59	14.5%	16	21.9%	11	13.4%	9	11.0%	9	12.0%	14	14.6%
60～69歳	170	41.7%	34	46.6%	36	43.9%	33	40.2%	34	45.3%	33	34.4%
70～79歳	128	31.4%	18	24.7%	24	29.3%	30	36.6%	25	33.3%	31	32.3%
80～89歳	22	5.4%	0	0.0%	5	6.1%	3	3.7%	4	5.3%	10	10.4%
90～99歳	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
100歳以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	408	100.0%	73	100.0%	82	100.0%	82	100.0%	75	100.0%	96	100.0%

※問診のみの者は含め、辞退者は除く。

※年齢は各年度の3月31日時点である。

※H23、24、25年度は調査対象外の者を含む。

<調査対象外の者を除く人数>

[合計(男+女)]

	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
40歳未満	24	2.9%	3	2.0%	3	1.9%	9	5.1%	4	2.4%	5	2.8%
40～49歳	54	6.5%	7	4.6%	10	6.2%	14	7.9%	11	6.7%	12	6.6%
50～59歳	92	11.0%	24	15.7%	18	11.2%	11	6.2%	15	9.1%	24	13.3%
60～69歳	358	42.8%	72	47.1%	76	47.2%	71	39.9%	69	42.1%	70	38.7%
70～79歳	255	30.5%	42	27.5%	47	29.2%	61	34.3%	55	33.5%	50	27.6%
80～89歳	54	6.5%	5	3.3%	7	4.3%	12	6.7%	10	6.1%	20	11.0%
90～99歳	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
100歳以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	837	100.0%	153	100.0%	161	100.0%	178	100.0%	164	100.0%	181	100.0%

[男]

	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
40歳未満	12	2.8%	1	1.2%	2	2.4%	5	5.2%	3	3.3%	1	1.2%
40～49歳	37	8.5%	4	4.9%	5	6.1%	11	11.3%	9	10.0%	9	10.5%
50～59歳	36	8.3%	8	9.9%	7	8.5%	3	3.1%	7	7.8%	10	11.6%
60～69歳	188	43.1%	39	48.1%	41	50.0%	38	39.2%	35	38.9%	37	43.0%
70～79歳	128	29.4%	24	29.6%	24	29.3%	31	32.0%	30	33.3%	19	22.1%
80～89歳	35	8.0%	5	6.2%	3	3.7%	9	9.3%	6	6.7%	10	11.6%
90～99歳	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
100歳以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	436	100.0%	81	100.0%	82	100.0%	97	100.0%	90	100.0%	86	100.0%

[女]

	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
40歳未満	12	3.0%	2	2.8%	1	1.3%	4	4.9%	1	1.4%	4	4.2%
40～49歳	16	4.0%	3	4.2%	5	6.3%	3	3.7%	2	2.7%	3	3.2%
50～59歳	57	14.2%	16	22.2%	11	13.9%	8	9.9%	8	10.8%	14	14.7%
60～69歳	168	41.9%	33	45.8%	35	44.3%	33	40.7%	34	45.9%	33	34.7%
70～79歳	127	31.7%	18	25.0%	23	29.1%	30	37.0%	25	33.8%	31	32.6%
80～89歳	21	5.2%	0	0.0%	4	5.1%	3	3.7%	4	5.4%	10	10.5%
90～99歳	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
100歳以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	401	100.0%	72	100.0%	79	100.0%	81	100.0%	74	100.0%	95	100.0%

※胸部X線、胸部CT検査を受診した者である。

※H23、24、25年度の調査対象外の者を除く。

※年齢は各年度の3月31日時点である。



### (3) 指定医療機関別人数

<調査対象外の者を含む人数>

[合計(男+女)]

	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
九州労災病院門司メディカルセンター	431	50.8%	76	49.7%	78	47.6%	96	52.5%	87	51.8%	94	51.9%
西日本産業衛生会	200	23.6%	59	38.6%	40	24.4%	38	20.8%	30	17.9%	33	18.2%
北九州市立門司病院	106	12.5%	0	0.0%	21	12.8%	24	13.1%	27	16.1%	34	18.8%
九州労災病院	61	7.2%	11	7.2%	8	4.9%	17	9.3%	12	7.1%	13	7.2%
産業医科大学病院	44	5.2%	4	2.6%	15	9.1%	8	4.4%	10	6.0%	7	3.9%
その他	7	0.8%	3	2.0%	2	1.2%	0	0.0%	2	1.2%	0	0.0%
合計	849	100.0%	153	100.0%	164	100.0%	183	100.0%	168	100.0%	181	100.0%

[男]

	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
九州労災病院門司メディカルセンター	217	48.8%	39	48.1%	37	44.0%	50	49.5%	45	48.4%	46	53.5%
西日本産業衛生会	103	23.1%	31	38.3%	18	21.4%	21	20.8%	17	18.3%	16	18.6%
北九州市立門司病院	62	13.9%	0	0.0%	13	15.5%	15	14.9%	18	19.4%	16	18.6%
九州労災病院	35	7.9%	6	7.4%	5	6.0%	11	10.9%	7	7.5%	6	7.0%
産業医科大学病院	24	5.4%	3	3.7%	10	11.9%	4	4.0%	5	5.4%	2	2.3%
その他	4	0.9%	2	2.5%	1	1.2%	0	0.0%	1	1.1%	0	0.0%
合計	445	100.0%	81	100.0%	84	100.0%	101	100.0%	93	100.0%	86	100.0%

[女]

	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
九州労災病院門司メディカルセンター	214	53.0%	37	51.4%	41	51.3%	46	56.1%	42	56.0%	48	50.5%
西日本産業衛生会	97	24.0%	28	38.9%	22	27.5%	17	20.7%	13	17.3%	17	17.9%
北九州市立門司病院	44	10.9%	0	0.0%	8	10.0%	9	11.0%	9	12.0%	18	18.9%
九州労災病院	26	6.4%	5	6.9%	3	3.8%	6	7.3%	5	6.7%	7	7.4%
産業医科大学病院	20	5.0%	1	1.4%	5	6.3%	4	4.9%	5	6.7%	5	5.3%
その他	3	0.7%	1	1.4%	1	1.3%	0	0.0%	1	1.3%	0	0.0%
合計	404	100.0%	72	100.0%	80	100.0%	82	100.0%	75	100.0%	95	100.0%

※その他は、胸部X線検査及びCT検査のいずれもせず、フィルム取寄せ(指定医療機関含む)により対応した者である。

※問診のみの者や辞退者は除く(胸部X線、胸部CT検査を受診した者)。

※H23、24、25年度は調査対象外を含む。

<調査対象外の者を除く人数>

[合計(男+女)]

	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
九州労災病院門司メディカルセンター	430	51.4%	76	49.7%	78	48.4%	95	53.4%	87	53.0%	94	51.9%
西日本産業衛生会	196	23.4%	59	38.6%	38	23.6%	37	20.8%	29	17.7%	33	18.2%
北九州市立門司病院	106	12.7%	0	0.0%	21	13.0%	24	13.5%	27	16.5%	34	18.8%
九州労災病院	61	7.3%	11	7.2%	8	5.0%	17	9.6%	12	7.3%	13	7.2%
産業医科大学病院	37	4.4%	4	2.6%	14	8.7%	5	2.8%	7	4.3%	7	3.9%
その他	7	0.8%	3	2.0%	2	1.2%	0	0.0%	2	1.2%	0	0.0%
合計	837	100.0%	153	100.0%	161	100.0%	178	100.0%	164	100.0%	181	100.0%

[男]

	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
九州労災病院門司メディカルセンター	216	49.5%	39	48.1%	37	45.1%	49	50.5%	45	50.0%	46	53.5%
西日本産業衛生会	100	22.9%	31	38.3%	17	20.7%	20	20.6%	16	17.8%	16	18.6%
北九州市立門司病院	62	14.2%	0	0.0%	13	15.9%	15	15.5%	18	20.0%	16	18.6%
九州労災病院	35	8.0%	6	7.4%	5	6.1%	11	11.3%	7	7.8%	6	7.0%
産業医科大学病院	19	4.4%	3	3.7%	9	11.0%	2	2.1%	3	3.3%	2	2.3%
その他	4	0.9%	2	2.5%	1	1.2%	0	0.0%	1	1.1%	0	0.0%
合計	436	100.0%	81	100.0%	82	100.0%	97	100.0%	90	100.0%	86	100.0%

[女]

	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
九州労災病院門司メディカルセンター	214	53.4%	37	51.4%	41	51.9%	46	56.8%	42	56.8%	48	50.5%
西日本産業衛生会	96	23.9%	28	38.9%	21	26.6%	17	21.0%	13	17.6%	17	17.9%
北九州市立門司病院	44	11.0%	0	0.0%	8	10.1%	9	11.1%	9	12.2%	18	18.9%
九州労災病院	26	6.5%	5	6.9%	3	3.8%	6	7.4%	5	6.8%	7	7.4%
産業医科大学病院	18	4.5%	1	1.4%	5	6.3%	3	3.7%	4	5.4%	5	5.3%
その他	3	0.7%	1	1.4%	1	1.3%	0	0.0%	1	1.4%	0	0.0%
合計	401	100.0%	72	100.0%	79	100.0%	81	100.0%	74	100.0%	95	100.0%

※その他は、胸部X線検査及びCT検査のいずれもせず、フィルム取寄せ(指定医療機関含む)により対応した者である。

※問診のみの者や辞退者は除く(胸部X線、胸部CT検査を受診した者)。

※H23、24、25年度の調査対象外の者を除く。

(4) 各年度受診状況別人数

分類	平成21年 度受診	平成22年 度受診	平成23年 度受診	平成24年 度受診	平成25年 度受診	平成26年 度受診	受診者数					
							受診者			うち調査対象者		
							計	男性	女性	計	男性	女性
平成21年度 の受診者	●	●	●	●	●	●	23	10	13	23	10	13
	●	●	●	●	●	-	6	4	2	6	4	2
	●	●	●	●	-	-	2	1	1	2	1	1
	●	●	●	●	-	-	8	4	4	8	4	4
	●	●	●	-	●	●	1	0	1	1	0	1
	●	●	●	-	-	-	0	0	0	0	0	0
	●	●	●	-	-	●	2	1	1	2	1	1
	●	●	●	-	-	-	6	2	4	6	2	4
	●	●	-	●	●	●	2	0	2	2	0	2
	●	●	-	●	●	-	0	0	0	0	0	0
	●	●	-	●	-	●	1	1	0	1	1	0
	●	●	-	●	-	-	3	3	0	3	3	0
	●	●	-	-	●	●	0	0	0	0	0	0
	●	●	-	-	●	-	0	0	0	0	0	0
	●	●	-	-	-	●	0	0	0	0	0	0
	●	●	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0
	●	●	-	-	-	-	22	16	6	22	16	6
	●	-	●	●	●	●	1	1	0	1	1	0
	●	-	●	●	-	-	1	0	1	1	0	1
	●	-	●	●	-	●	0	0	0	0	0	0
	●	-	●	●	-	-	0	0	0	0	0	0
	●	-	●	●	-	-	0	0	0	0	0	0
	●	-	●	●	-	-	0	0	0	0	0	0
	●	-	●	●	-	-	0	0	0	0	0	0
	●	-	●	●	-	-	0	0	0	0	0	0
	●	-	●	●	-	-	4	1	3	4	1	3
	●	-	●	●	-	-	0	0	0	0	0	0
●	-	●	●	-	-	0	0	0	0	0	0	
●	-	●	●	-	-	0	0	0	0	0	0	
●	-	●	●	-	-	1	0	1	1	0	1	
●	-	●	●	-	-	2	1	1	2	1	1	
●	-	●	●	-	-	3	1	2	3	1	2	
●	-	●	●	-	-	60	33	27	60	33	27	
平成22年度 新規受診者	-	●	●	●	●	●	22	13	9	22	13	9
	-	●	●	●	-	-	4	2	2	4	2	2
	-	●	●	●	-	●	2	0	2	2	0	2
	-	●	●	●	-	-	4	1	3	4	1	3
	-	●	●	●	-	●	0	0	0	0	0	0
	-	●	●	●	-	-	0	0	0	0	0	0
	-	●	●	●	-	●	0	0	0	0	0	0
	-	●	●	●	-	-	1	0	1	1	0	1
	-	●	●	●	-	●	3	2	1	3	2	1
	-	●	●	●	-	-	0	0	0	0	0	0
	-	●	●	●	-	●	0	0	0	0	0	0
	-	●	●	●	-	-	4	2	2	4	2	2
	-	●	●	●	-	●	1	0	1	1	0	1
-	●	●	●	-	-	0	0	0	0	0	0	
-	●	●	●	-	●	1	0	1	1	0	1	
-	●	●	●	-	-	35	19	16	35	19	16	
平成23年度 新規受診者	-	-	●	●	●	●	24	14	10	24	14	10
	-	-	●	●	-	-	2	2	0	2	2	0
	-	-	●	●	-	●	2	1	1	2	1	1
	-	-	●	●	-	-	6	3	3	6	3	3
	-	-	●	●	-	●	4	2	2	4	2	2
	-	-	●	●	-	-	3	3	0	2	2	0
	-	-	●	●	-	●	3	0	3	3	0	3
-	-	●	●	-	-	33	19	14	32	19	13	
平成24年度 新規受診者	-	-	-	●	●	●	12	6	6	12	6	6
	-	-	-	●	●	-	8	6	2	6	5	1
	-	-	-	●	-	●	6	2	4	6	2	4
-	-	-	●	-	-	37	23	14	35	21	14	
平成25年度 新規受診者	-	-	-	-	●	●	20	11	9	20	11	9
	-	-	-	-	●	-	28	16	12	28	16	12
平成26年度 新規受診者	-	-	-	-	-	●	45	20	25	45	20	25
合計(H22～)							398	213	185	391	208	183
合計(H21～)							458	246	212	451	241	210

※受診した年度にすべて●を記入  
※平成27年3月31日現在

(5) 各年度の受診者及び累計実人数

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成22年度～平成26年度		平成21年度～平成26年度	
							累計延人数	累計実人数	累計延人数	累計実人数
受診者	148	153	164	183	168	181	849	398	997	458
うち調査対象外	0	0	3	5	4	0	12	7	12	7
調査対象者	148	153	161	178	164	181	837	391	985	451

※ 問診のみの者を除く。

<資料4 平成22年度から平成26年度までの受診結果>

(1) ばく露歴の集計表

B表: 調査対象者(平成16年以前に門司区に居住していた者)に関するばく露歴集計表

ばく露歴分類	ばく露歴					累計実人数		累計延人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		
	7.直接職歴あり	4.間接職歴あり	3.家庭内ばく露あり	2.立入・屋内環境ばく露あり	1.その他	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	
ア	●					52	4	91	11	17	2	11	2	24	3	16	2	23	2	
	●	●				3	0	7	0	2	0	1	0	1	0	1	0	2	0	
	●		●			2	1	6	1	1	0	1	0	1	0	1	0	2	1	
	●			●		12	0	27	0	5	0	7	0	6	0	5	0	4	0	
	●				●	41	7	96	25	23	7	16	4	22	6	23	4	12	4	
	●	●	●			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	●	●		●		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	●	●			●	1	1	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	●		●	●		4	3	11	8	1	1	2	1	2	2	3	2	3	2	
	●		●		●	13	6	24	12	4	4	3	2	5	1	6	3	6	2	
	●			●	●	22	3	48	3	7	0	17	3	8	0	9	0	7	0	
	●	●	●	●		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	●	●	●		●	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	●	●		●	●	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	●		●	●	●	8	5	24	15	0	0	7	5	5	3	6	3	6	4	
	●	●	●	●	●	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
					159	30	336	76	60	14	67	18	74	15	70	14	65	15		
イ		●				14	7	31	13	5	1	3	1	7	3	7	3	9	5	
		●	●			1	1	2	2	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	
		●		●		3	0	8	0	2	0	2	0	1	0	2	0	1	0	
		●			●	9	1	12	1	3	0	3	0	4	1	1	0	1	0	
		●	●	●		1	1	4	4	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	
		●	●		●	6	3	13	7	4	2	2	1	2	1	3	2	2	1	
		●		●	●	3	0	3	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	
		●	●	●	●	1	1	3	3	0	0	1	1	1	1	0	0	1	1	
					38	14	76	30	15	3	12	4	18	8	15	6	16	9		
ウ			●			22	19	50	47	8	8	9	9	8	8	9	8	16	14	
			●	●		2	2	4	4	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	
			●		●	47	45	92	90	20	20	16	16	20	19	15	14	21	21	
			●	●	●	4	4	5	5	2	2	1	1	0	0	2	2	0	0	
						75	70	151	146	31	31	27	27	28	27	27	25	38	36	
エ				●		16	7	23	7	1	0	4	0	4	0	4	1	10	6	
				●	●	21	7	63	15	11	2	12	3	11	3	14	4	15	3	
						37	14	86	22	12	2	16	3	15	3	18	5	25	9	
オ				●	82	55	188	127	35	22	39	27	43	28	34	24	37	26		
合計	336	421	314	375	659	391	183	837	401	153	72	161	79	178	81	164	74	181	95	
うち女性	76	31	212	64	304															

※ 縦計については、重複計上により算定した。

※ 問診のみの者を除く。

(2) ばく露歴及び年齢階級層分類表

C表：調査対象者（平成16年以前に門司区に居住していた者）に関するばく露歴分類と年齢階級層別のクロス表全体

年齢階層	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	24	12	3	2	3	1	9	4	4	1	5	4
40～49歳	54	16	7	3	10	5	14	3	11	2	12	3
50～59歳	92	57	24	16	18	11	11	8	15	8	24	14
60～69歳	358	168	72	33	76	35	71	33	69	34	70	33
70～79歳	255	127	42	18	47	23	61	30	55	25	50	31
80～89歳	54	21	5	0	7	4	12	3	10	4	20	10
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	837	401	153	72	161	79	178	81	164	74	181	95

ア. 主に直接職歴

年齢階層	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
40～49歳	23	2	3	0	4	2	7	0	4	0	5	0
50～59歳	29	7	5	1	7	1	3	1	7	2	7	2
60～69歳	121	25	26	7	29	7	22	5	22	4	22	2
70～79歳	125	32	22	6	22	5	32	8	29	6	20	7
80～89歳	36	10	4	0	5	3	9	1	7	2	11	4
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	336	76	60	14	67	18	74	15	70	14	65	15

イ. 主に間接職歴

年齢階層	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	3	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0
40～49歳	3	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0
50～59歳	6	4	2	0	0	0	0	0	1	1	3	3
60～69歳	41	17	9	3	8	3	11	5	8	4	5	2
70～79歳	16	7	3	0	2	1	3	2	3	1	5	3
80～89歳	7	2	1	0	1	0	2	1	1	0	2	1
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	76	30	15	3	12	4	18	8	15	6	16	9

ウ. 主に家庭内ばく露

年齢階層	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	3	3	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1
50～59歳	20	19	10	10	4	4	3	3	0	0	3	2
60～69歳	72	70	11	11	14	14	13	13	15	14	19	18
70～79歳	50	48	7	7	8	8	11	10	12	11	12	12
80～89歳	4	4	0	0	1	1	0	0	0	0	3	3
90～99歳	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0
100歳以上	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0
合計	151	146	31	31	27	27	28	27	27	25	38	36

エ. 主に立入・屋内環境ばく露

年齢階層	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	4	2	0	0	1	0	0	0	1	0	2	2
40～49歳	8	0	0	0	1	0	2	0	3	0	2	0
50～59歳	12	8	2	2	1	1	1	1	2	1	6	3
60～69歳	46	10	8	0	10	2	9	1	9	4	10	3
70～79歳	15	2	2	0	3	0	3	1	3	0	4	1
80～89歳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	86	22	12	2	16	3	15	3	18	5	25	9

オ. その他

年齢階層	合計		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	13	8	1	0	2	1	7	4	1	1	2	2
40～49歳	17	11	3	2	4	3	3	2	3	2	4	2
50～59歳	25	19	5	3	6	5	4	3	5	4	5	4
60～69歳	78	46	18	12	15	9	16	9	15	8	14	8
70～79歳	49	38	8	5	12	9	12	9	8	7	9	8
80～89歳	6	5	0	0	0	0	1	1	2	2	3	2
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	188	127	35	22	39	27	43	28	34	24	37	26

※年齢は各年度の3月31日時点

※問診のみの者を除く。

(3) ばく露歴とX線画像所見のクロス集計表

D表: 調査対象者(平成16年以前に門司区に居住していた者)に関するばく露歴分類と画像所見  
 D-1表: 胸部X線の画像所見について

全体

	累計実人数		累計延人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	391	183	837	401	153	72	161	79	178	81	164	74	181	95
胸部X線受診者	390	182	836	400	152	71	161	79	178	81	164	74	181	95
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	64 (11)	17 (1)	86 (27)	27 (6)	28 (8)	7 (1)	15 (8)	4 (1)	20 (4)	6 (2)	9 (6)	4 (2)	14 (1)	6
①胸水貯留	5	2	5	2	2	1	0	0	1	0	0	0	2	1
②胸膜プラーク(胸膜肥厚斑)	29 (4)	8	54 (14)	18 (2)	13 (2)	5	9 (5)	2	15 (2)	4	8 (5)	4 (2)	9	3
③びまん性胸膜肥厚	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
⑤肺野の間質影	17 (4)	3 (1)	29 (6)	7 (1)	15 (4)	3 (1)	5 (1)	1	6	2	1 (1)	0	2	1
⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	7 (3)	2	12 (8)	5 (3)	4 (2)	1	2 (2)	1 (1)	3 (3)	2 (2)	0	0	3 (1)	1
胸部X線未受診者	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0

ア. 主に直接職歴

	累計実人数		累計延人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	159	30	336	76	60	14	67	18	74	15	70	14	65	15
胸部X線受診者	159	30	336	76	60	14	67	18	74	15	70	14	65	15
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	47 (6)	10	67 (19)	18 (2)	23 (6)	6	12 (7)	2	16 (1)	4	7 (5)	3 (2)	9	3
①胸水貯留	4	1	4	1	2	1	0	0	1	0	0	0	1	0
②胸膜プラーク(胸膜肥厚斑)	24 (3)	7	45 (13)	14 (2)	12 (2)	5	7 (5)	1	12 (1)	3	7 (5)	3 (2)	7	2
③びまん性胸膜肥厚	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
⑤肺野の間質影	13 (2)	2	25 (4)	6	12 (3)	2	5 (1)	1	6	2	0	0	2	1
⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	4 (1)	1	6 (3)	1	3 (1)	1	1 (1)	0	1 (1)	0	0	0	1	0
胸部X線未受診者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

イ. 主に間接職歴

	累計実人数		累計延人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	38	14	76	30	15	3	12	4	18	8	15	6	16	9
胸部X線受診者	38	14	76	30	15	3	12	4	18	8	15	6	16	9
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	7 (2)	2 (1)	7 (3)	2 (2)	3 (1)	1 (1)	1	0	2 (1)	1 (1)	0	0	1 (1)	0
①胸水貯留	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②胸膜プラーク(胸膜肥厚斑)	1	0	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
③びまん性胸膜肥厚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤肺野の間質影	3 (1)	1 (1)	3 (1)	1 (1)	3 (1)	1 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	1 (1)	0	2 (2)	1 (1)	0	0	0	0	1 (1)	1 (1)	0	0	1 (1)	0
胸部X線未受診者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ウ. 主に家庭内ばく露

	累計実人数		累計延人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	75	70	151	146	31	31	27	27	28	27	27	25	38	36
胸部X線受診者	74	69	150	145	30	30	27	27	28	27	27	25	38	36
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	3	3	5 (1)	5 (1)	0	0	2 (1)	2 (1)	0	0	1	1	2	2
①胸水貯留	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
②胸膜プラーク(胸膜肥厚斑)	1	1	3	3	0	0	1	1	0	0	1	1	1	1
③びまん性胸膜肥厚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤肺野の間質影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	0	0	1 (1)	1 (1)	0	0	1 (1)	1 (1)	0	0	0	0	0	0
胸部X線未受診者	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0

エ. 主に立入・屋内環境ばく露

	累計実人数		累計延人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	37	14	86	22	12	2	16	3	15	3	18	5	25	9
胸部X線受診者	37	14	86	22	12	2	16	3	15	3	18	5	25	9
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	4 (1)	1	4 (1)	1	1	0	0	0	1 (1)	0	0	0	2	1
①胸水貯留	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②胸膜プラーク(胸膜肥厚斑)	3 (1)	0	3 (1)	0	1	0	0	0	1 (1)	0	0	0	1	0
③びまん性胸膜肥厚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤肺野の間質影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
胸部X線未受診者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

オ. その他

	累計実人数		累計延人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	82	55	188	127	35	22	39	27	43	28	34	24	37	26
胸部X線受診者	82	55	188	127	35	22	39	27	43	28	34	24	37	26
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	3 (2)	1	3 (3)	1 (1)	1 (1)	0	0	0	1 (1)	1 (1)	1 (1)	0	0	0
①胸水貯留	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②胸膜プラーク(胸膜肥厚斑)	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
③びまん性胸膜肥厚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤肺野の間質影	1 (1)	0	1 (1)	0	0	0	0	0	0	0	1 (1)	0	0	0
⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	1 (1)	0	2 (2)	1 (1)	1 (1)	0	0	0	1 (1)	1 (1)	0	0	0	0
胸部X線未受診者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※①～⑦のうち、重複計上含む。

※( )は所見疑いを再掲

※問診のみの者を除く。

※累計実人数は、平成22年度から26年度までに一度でも石綿所見(①～⑧)があった者を対象としている。

また、各所見は直近の受診年度の所見で計上している。



#### (4) ばく露歴とCT画像所見のクロス集計表

D表:調査対象者(平成16年以前に北九州市門司区に居住していた者)に関するばく露歴分類と画像所見のクロス集計表

D-2表:胸部CTの画像所見について

全体

	累計実人数		累計延人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	391	183	837	401	153	72	161	79	178	81	164	74	181	95
胸部CT受診者	375	174	600	280	119	50	123	58	90	37	87	40	181	95
石綿関連所見 (疑いを含む)実 人数	97 (7)	25 (1)	155 (11)	44 (4)	36 (4)	9 (2)	24	6	33 (4)	10 (1)	23 (1)	7	39 (2)	12 (1)
①胸水貯留	5	2	6	2	0	0	2	0	1	0	0	0	3	2
②胸膜ブランク (胸膜肥厚斑)	64 (3)	12	108 (3)	26	21	6	17	3	26 (1)	7	18 (1)	5	26 (1)	5
③びまん性胸 膜肥厚	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
④胸膜腫瘍(中 皮腫)疑い	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	1 (1)	1 (1)
⑤肺野の間質 影	26	8	44	14	20	4	3	2	8	3	3	1	10	4
⑥円形無気肺	4 (2)	0	7 (2)	0	1 (1)	0	1	0	2 (1)	0	1	0	2	0
⑦肺野の腫瘍 状陰影(肺がん 等)	5 (2)	1	9 (6)	4 (3)	4 (3)	3 (2)	1	0	3 (3)	1 (1)	0	0	1	0
⑧リンパ節の腫 大	10	6	16	10	3	2	2	1	3	2	3	2	5	3
②胸膜ブランク 且つ⑤肺野の間 質影あり※1	10 (2)	2	16 (2)	4	7	2	0	0	4 (1)	1	1 (1)	0	4	1
胸部CT未受診者	16	9	237	121	34	22	38	21	88	44	77	34	0	0

#### ア. 主に直接職歴

	累計実人数		累計延人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	159	30	335	76	60	14	66	18	74	15	70	14	65	15
胸部CT受診者	155	29	263	60	56	13	57	15	42	7	43	10	65	15
石綿関連所見 (疑いを含む)実 人数	66 (4)	12	113 (6)	25 (1)	28 (2)	8 (1)	19	3	25 (3)	5	16	3	25 (1)	6
①胸水貯留	3	0	4	0	0	0	2	0	1	0	0	0	1	0
②胸膜ブランク (胸膜肥厚斑)	51 (2)	8	88 (2)	18	18	6	14	2	21 (1)	4	14	3	21 (1)	3
③びまん性胸 膜肥厚	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
④胸膜腫瘍(中 皮腫)疑い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤肺野の間質 影	16	5	30	10	16	4	2	1	6	2	1	0	5	3
⑥円形無気肺	4 (2)	0	7 (2)	0	1 (1)	0	1	0	2 (1)	0	1	0	2	0
⑦肺野の腫瘍 状陰影(肺がん 等)	4 (1)	1	6 (3)	2 (1)	2 (1)	2 (1)	1	0	2 (2)	0	0	0	1	0
⑧リンパ節の腫 大	4	3	9	6	3	2	1	0	2	1	1	1	2	2
②胸膜ブランク 且つ⑤肺野の間 質影あり※1	7 (1)	2	13 (1)	4	6	2	0	0	4 (1)	1	0	0	3	1
胸部CT未受診者	4	1	72	16	4	1	9	3	32	8	27	4	0	0

イ. 主に間接職歴

	累計実人数		累計延人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	38	14	76	30	15	3	12	4	18	8	15	6	16	9
胸部CT受診者	37	14	56	22	12	2	10	4	11	4	7	3	16	9
石綿関連所見 (疑いを含む)実 人数	10	2	15	3	4	0	2	0	2	1	3	1	4	1
①胸水貯留	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②胸膜プラーク (胸膜肥厚斑)	5	1	8	1	2	0	2	0	2	1	1	0	1	0
③びまん性胸 膜肥厚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④胸膜腫瘍(中 皮腫)疑い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤肺野の間質 影	5	0	6	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0
⑥円形無気肺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦肺野の腫瘍 状陰影(肺がん 等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧リンパ節の腫 大	2	1	3	2	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1
②胸膜プラーク 且つ⑤肺野の間 質影あり <sup>※1</sup>	2	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
胸部CT未受診者	1	0	20	8	3	1	2	0	7	4	8	3	0	0

ウ. 主に家庭内ばく露

	累計実人数		累計延人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	75	70	149	144	31	31	25	25	28	27	27	25	38	36
胸部CT受診者	71	66	109	104	22	22	20	20	14	13	15	13	38	36
石綿関連所見 (疑いを含む)実 人数	8 (1)	8 (1)	11 (3)	11 (3)	1 (1)	1 (1)	2	2	2 (1)	2 (1)	2	2	4 (1)	4 (1)
①胸水貯留	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
②胸膜プラーク (胸膜肥厚斑)	1	1	3	3	0	0	1	1	0	0	1	1	1	1
③びまん性胸 膜肥厚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④胸膜腫瘍(中 皮腫)疑い	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	1 (1)	1 (1)
⑤肺野の間質 影	3	3	4	4	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
⑥円形無気肺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦肺野の腫瘍 状陰影(肺がん 等)	0	0	2 (2)	2 (2)	1 (1)	1 (1)	0	0	1 (1)	1 (1)	0	0	0	0
⑧リンパ節の腫 大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②胸膜プラーク 且つ⑤肺野の間 質影あり <sup>※1</sup>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胸部CT未受診者	4	4	40	40	9	9	5	5	14	14	12	12	0	0

エ. 主に立入・屋内環境ばく露

	累計実人数		累計延人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	37	14	88	23	12	2	18	4	15	3	18	5	25	9
胸部CT受診者	37	14	57	17	9	1	11	2	4	2	8	3	25	9
石綿関連所見 (疑いを含む)実 人数	6	1	6	1	1	0	0	0	2	1	0	0	3	0
①胸水貯留	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②胸膜プラーク (胸膜肥厚斑)	5	1	5	1	1	0	0	0	2	1	0	0	2	0
③びまん性胸 膜肥厚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④胸膜腫瘍(中 皮腫)疑い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤肺野の間質 影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥円形無気肺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦肺野の腫瘤 状陰影(肺がん 等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧リンパ節の腫 大	2	1	2	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0
②胸膜プラーク 且つ⑤肺野の間 質影あり※1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胸部CT未受診者	0	0	31	6	3	1	7	2	11	1	10	2	0	0

オ. その他

	累計実人数		累計延人数		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	82	55	189	128	35	22	40	28	43	28	34	24	37	26
胸部CT受診者	75	51	115	77	20	12	25	17	19	11	14	11	37	26
石綿関連所見 (疑いを含む)実 人数	7 (2)	2	10 (2)	4	2 (1)	0	1	1	2	1	2 (1)	1	3	1
①胸水貯留	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②胸膜プラーク (胸膜肥厚斑)	2 (1)	1	4 (1)	3	0	0	0	0	1	1	2 (1)	1	1	1
③びまん性胸 膜肥厚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④胸膜腫瘍(中 皮腫)疑い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤肺野の間質 影	2	0	4	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0
⑥円形無気肺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦肺野の腫瘤 状陰影(肺がん 等)	1 (1)	0	1 (1)	0	1 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧リンパ節の腫 大	2	1	2	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0
②胸膜プラーク 且つ⑤肺野の間 質影あり※1	1 (1)	0	1 (1)	0	0	0	0	0	0	0	1 (1)	0	0	0
胸部CT未受診者	7	4	74	51	15	10	15	11	24	17	20	13	0	0

※①～⑧は重複計上含む。

※( )は所見疑いを再掲している。

※1 胸膜プラーク且つ肺野の間質影がある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、( )の所見疑いに計上している。

※問診のみの者を除く。

※累計実人数は、平成22年度から26年度までに一度でも石綿所見(①～⑧)があった者を対象としている。また、各所見は直近の受診年度の所見で計上している。

(5) 石綿関連疾患と診断された者の診断状況

表ア: 石綿関連疾患と診断された者の診断状況  
全体

		合計					リスク調査が発見の契機					リスク調査以外が発見の契機							
		計	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
中皮腫	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺がん	男性	3	0	1	1	1	0	3	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	女性	5	2	1	1	1	0	5	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	計	8	2	2	2	2	0	8	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0
石綿肺	男性	4	1	3	0	0	0	3	1	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	4	1	3	0	0	0	3	1	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0
良性石綿胸水	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
びまん性胸膜肥厚	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	男性	7	1	4	1	1	0	6	1	3	1	1	0	1	0	1	0	0	0
	女性	5	2	1	1	1	0	5	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	計	12	3	5	2	2	0	11	3	4	2	2	0	1	0	1	0	0	0

ア. 主に直接職歴

		合計					リスク調査が発見の契機					リスク調査以外が発見の契機							
		計	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
中皮腫	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺がん	男性	3	0	1	1	1	0	3	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	女性	4	1	1	1	1	0	4	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	計	7	1	2	2	2	0	7	1	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0
石綿肺	男性	4	1	3	0	0	0	3	1	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	4	1	3	0	0	0	3	1	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0
良性石綿胸水	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
びまん性胸膜肥厚	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	男性	7	1	4	1	1	0	6	1	3	1	1	0	1	0	1	0	0	0
	女性	4	1	1	1	1	0	4	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	計	11	2	5	2	2	0	10	2	4	2	2	0	1	0	1	0	0	0

イ. 主に間接職歴

		合計					リスク調査が発見の契機					リスク調査以外が発見の契機							
		計	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
中皮腫	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺がん	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿肺	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
良性石綿胸水	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
びまん性胸膜肥厚	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ウ. 主に家庭内ばく露

		合計					リスク調査が発見の契機					リスク調査以外が発見の契機							
		計	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
中皮腫	男性	0	0	0	0	0	0						0						
	女性	0	0	0	0	0	0						0						
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺がん	男性	0	0	0	0	0	0						0						
	女性	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿肺	男性	0	0	0	0	0	0						0						
	女性	0	0	0	0	0	0						0						
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
良性石綿胸水	男性	0	0	0	0	0	0						0						
	女性	0	0	0	0	0	0						0						
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
びまん性胸膜肥厚	男性	0	0	0	0	0	0						0						
	女性	0	0	0	0	0	0						0						
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

エ. 主に立入・屋内環境ばく露

		合計					リスク調査が発見の契機					リスク調査以外が発見の契機							
		計	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
中皮腫	男性	0	0	0	0	0	0						0						
	女性	0	0	0	0	0	0						0						
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺がん	男性	0	0	0	0	0	0						0						
	女性	0	0	0	0	0	0						0						
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿肺	男性	0	0	0	0	0	0						0						
	女性	0	0	0	0	0	0						0						
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
良性石綿胸水	男性	0	0	0	0	0	0						0						
	女性	0	0	0	0	0	0						0						
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
びまん性胸膜肥厚	男性	0	0	0	0	0	0						0						
	女性	0	0	0	0	0	0						0						
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

オ. その他

		合計					リスク調査が発見の契機					リスク調査以外が発見の契機							
		計	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
中皮腫	男性	0	0	0	0	0	0						0						
	女性	0	0	0	0	0	0						0						
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺がん	男性	0	0	0	0	0	0						0						
	女性	0	0	0	0	0	0						0						
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿肺	男性	0	0	0	0	0	0						0						
	女性	0	0	0	0	0	0						0						
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
良性石綿胸水	男性	0	0	0	0	0	0						0						
	女性	0	0	0	0	0	0						0						
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
びまん性胸膜肥厚	男性	0	0	0	0	0	0						0						
	女性	0	0	0	0	0	0						0						
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

平成26年度環境省委託業務報告書

平成26年度一般環境経路による石綿ばく露健康リスク調査（北九州市）委託業務

平成27年3月31日

発注者 環境省総合環境政策局  
環境保健部企画課石綿健康被害対策室  
TEL：03-3581-3351(内線 6387) FAX：03-5510-0122  
E-mail ISHIWATA@env.go.jp

受託者 住所 福岡県北九州市小倉北区馬借1丁目7番1号  
名称 北九州市保健福祉局総合保健福祉センター管理課